



早稲田大学校友会

ともに世界へ ともに未来へ

2015年9月26日(土)

16:30~18:00

大隈講堂

秋季代議員会 次 第

議 事 代表幹事 福田 秋 秀
司 会 事務局長 梅 原 竜 司

【協議事項】

1. 2014年度決算承認の件 (1~7 頁)
2. 推薦校友候補者承認の件 (8~9 頁)
3. 校友会規則改正の件 (10~16 頁)
4. 校友会幹事交代の件 (17 頁)
5. その他

【報告事項】

1. 校友会幹事交代について(教職員) (18 頁)
2. 賛助代議員名称贈呈について (19 頁)
3. 代議員・支部長等異動について (20~22 頁)
4. 2016年改選について (23 頁)
5. 2015稲門祭について
6. その他

【依頼事項】

1. 新記念会堂(仮称)募金へのご支援のお願い

*出席予定者一覧

(24~37 頁)

【議事終了後】 乾杯の発声まで飲食はお控えください 挨拶中はお静かに願います

会場に地方学生の会(学生稲門会)を招待しています ご交流ください

懇 親 会 [会場:大隈ガーデンハウス2階] (38 頁)

【次回以降開催予定】 ご予定ください

春季代議員会 2016年3月 5日(土) [会場: 大隈講堂]

臨時代議員会 2016年6月25日(土) [会場: 大隈講堂]

2014年度 収支内訳表

早稲田大学校友会

(自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)

(単位:円)

	予算額	決算額	差 異
【収入の部】			
年会費	250,000,000	247,600,000	2,400,000
10年会費	1,300,000	828,000	472,000
10年会費(4年次)	336,680,000	340,448,000	△ 3,768,000
終身会費	17,773,000	17,772,774	226
父母会費	20,000,000	17,310,000	2,690,000
会誌購読料	100,000	40,000	60,000
広告料	8,400,000	8,650,000	△ 250,000
寄付金	0	0	—
受取利息	45,000,000	45,500,826	△ 500,826
雑収入	750,000	691,578	58,422
奨学金預り金戻入	0	0	—
前年度繰越運営資金積立金	207,663,898	207,663,898	—
収入の部合計	887,666,898	886,505,076	1,161,822
【支出の部】			
運営費／印刷費	11,167,000	5,976,149	5,190,851
運営費／通信費	12,045,000	5,039,479	7,005,521
運営費／交通費	200,000	82,372	117,628
運営費／支払手数料	6,913,000	5,615,821	1,297,179
運営費／消耗品費	800,000	458,743	341,257
運営費／雑費	1,345,000	519,020	825,980
業務委託費／業務移管費	100,000,000	100,000,000	—
業務委託費／ユーザーモデル構築費	12,960,000	12,042,000	918,000
業務委託費／人材派遣受入費	14,000,000	7,300,000	6,700,000
業務委託費／発送委託費	2,218,000	1,003,317	1,214,683
業務委託費／システム管理費	240,000	85,595	154,405
業務委託費／システム開発費	500,000	0	500,000
会員厚生費／校友サロン管理費	3,420,000	3,330,193	89,807
会員厚生費／WELBOX管理費	8,270,000	7,261,500	1,008,500
広報・学報費／広報費	11,300,000	11,150,438	149,562
広報・学報費／編集費	32,720,000	26,466,187	6,253,813
広報・学報費／印刷製本費	42,892,000	38,087,124	4,804,876
広報・学報費／発送費	69,956,000	64,948,750	5,007,250
組織強化費／補助費	57,337,000	54,681,983	2,655,017
組織強化費／旅費交通費	5,000,000	3,695,567	1,304,433
組織強化費／宣伝広告費	300,000	255,000	45,000
組織強化費／事業費	9,900,000	10,165,996	△ 265,996
組織強化費／会合費	300,000	10,000	290,000
会議費／稲門祭費	8,500,000	8,500,000	—
会議費／代議員会費	3,000,000	2,803,850	196,150
会議費／委員会費	1,425,000	1,230,496	194,504
奨学金費／めざせ！都の西北奨学金・校友会 給付奨学金	185,000,000	185,000,000	—
奨学金費／安部磯雄奨学金	10,000,000	10,000,000	—
奨学金費／トップ・アスリート奨学金	21,620,000	21,620,000	—
奨学金費／海外留学派遣奨学金	7,500,000	7,500,000	—
母校支援費／体育各部特別強化補助	10,000,000	10,000,000	—
母校支援費／寄付講座	9,500,000	9,500,000	—
母校支援費／その他母校支援費	16,000,000	26,698,014	△ 10,698,014
租税公課	0	0	—
雑費	100,000	0	100,000
予備費	1,000,000	0	1,000,000
奨学金支払	0	0	—
支出の部合計	677,428,000	641,027,594	36,400,406
次年度繰越運営資金積立金	210,238,898	245,477,482	△ 35,238,584

※ 差異欄の収入の部の△は予算より増加したこと、支出の部の△は予算を超過したことを意味している。

2014年度決算書

2014年4月 1日から
2015年3月31日まで

2015年7月23日

早稲田大学校友会

代表幹事 福田 秋秀



貸借対照表

早稲田大学校友会

(2015年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部		負債の部	
【資産】		【負債】	
現金	157,510	前受終身会費	57,804,560
普通預金	244,086,983	前受年度会費	13,625,000
振替預金	8,206,311	前受10年会費	1,704,000
預託金	2,275,000,000	前受10年会費(4年次)	1,734,680,000
未収入金	1,537,200	前受父母会費	400,000
		前受会誌購読料	10,000
		校友会費預り金	474,200,000
		未払金	1,086,962
		負債の部合計	2,283,510,522
		正味財産の部	
		繰越運営資金積立金	245,477,482
		正味財産の部合計	245,477,482
資産の部合計	2,528,988,004	負債・正味財産の部合計	2,528,988,004

前受会費内訳

(自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)

(単位:円)

【前受終身会費】	
前年度繰越前受終身会費	75,577,334
年度会費(前受終身会費から繰入)へ繰入	△ 17,772,774
次年度繰越前受終身会費	57,804,560
【前受年度会費】	
前年度繰越前受年度会費	13,690,000
当年度前受会費収入	8,100,000
年度会費へ繰入	△ 8,165,000
次年度繰越前受年度会費	13,625,000
【前受10年会費】	
前年度繰越前受10年会費	2,172,000
当年度前受10年会費収入	360,000
10年会費へ繰入	△ 828,000
返金	0
次年度繰越前受10年会費	1,704,000
【前受10年会費(4年次)】	
前年度繰越前受10年会費(4年次)	1,688,344,000
当年度前受10年会費(4年次)収入	387,680,000
10年会費(4年次)へ繰入	△ 340,448,000
返金(4件9年分+14件8年分+2件7年分+7件6年分+2件5年分+1件4年分+2件3年分)	△ 896,000
次年度繰越前受10年会費(4年次)	1,734,680,000
【前受父母会費】	
前年度繰越前受父母会費	555,000
当年度前受父母会費収入	400,000
父母会費へ繰入	△ 555,000
次年度繰越前受父母会費	400,000
【前受会誌購読料】	
前年度繰越前受会誌購読料	15,000
当年度前受会誌購読料収入	10,000
前受会誌購読料へ繰入	△ 15,000
次年度繰越前受会誌購読料	10,000

収支決算書

早稲田大学校友会

(自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)

(単位:円)

【収入の部】	
年会費	247,600,000
10年会費	828,000
10年会費(4年次)	340,448,000
終身会費	17,772,774
父母会費	17,310,000
会誌購読料	40,000
広告料	8,650,000
寄付金	0
受取利息	45,500,826
雑収入	691,578
奨学金預り金戻入れ	0
前年度繰越運営資金積立金	207,663,898
収入の部合計	886,505,076
【支出の部】	
運営費／印刷費	5,976,149
運営費／通信費	5,039,479
運営費／交通費	82,372
運営費／支払手数料	5,615,821
運営費／消耗品費	458,743
運営費／雑費	519,020
業務委託費／業務移管費	100,000,000
業務委託費／ユーザーモデル構築費	12,042,000
業務委託費／人材派遣受入費	7,300,000
業務委託費／発送委託費	1,003,317
業務委託費／システム管理費	85,595
業務委託費／システム開発費	0
会員厚生費／校友サロン管理費	3,330,193
会員厚生費／WELBOX管理費	7,261,500
学報費／広報費	11,150,438
学報費／編集費	26,466,187
学報費／印刷製本費	38,087,124
学報費／発送費	64,948,750
組織強化費／補助費	54,681,983
組織強化費／旅費交通費	3,695,567
組織強化費／宣伝広告費	255,000
組織強化費／事業費	10,165,996
組織強化費／会合費	10,000
会議費／稲門祭費	8,500,000
会議費／代議員会費	2,803,850
会議費／委員会費	1,230,496
奨学金費／めざせ！都の西北奨学金 ・校友会給付奨学金	185,000,000
奨学金費／安部磯雄奨学金	10,000,000
奨学金費／トップ・アスリート奨学金	21,620,000
奨学金費／海外留学派遣奨学金	7,500,000
母校支援費／体育各部特別強化補助	10,000,000
母校支援費／寄付講座	9,500,000
母校支援費／その他母校支援費	26,698,014
雑費	0
予備費	0
奨学金支払	0
支出の部合計	641,027,594
次年度繰越運営資金積立金	245,477,482

年金積立金 貸借対照表

早稲田大学校友会

(2015年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部		正味財産の部	
【資産】			
年金引当積立預金	14,305,407	繰越年金積立金	14,305,407
資産の部合計	14,305,407	正味財産の部合計	14,305,407

年金積立金 収支決算書

(自 2014年4月1日 至 2015年3月31日)

(単位:円)

【収入の部】	
前年度繰越年金積立金	16,561,819
受取利息	38
収入の部合計	16,561,857
【支出の部】	
給付金	2,256,450
支出の部合計	2,256,450
次年度繰越年金積立金	14,305,407

以上のとおり相違ありません。

2015年7月23日

早稲田大学校友会

代表幹事 福田 秋 秀



監 査 報 告 書

早稲田大学校友会

代表幹事 福田 秋秀 殿

2015年7月23日

早稲田大学校友会

会計監事 鴛 海 量 良



会計監事 古 川 勉



私たちは、早稲田大学校友会規則第31条の規定に基づく監査証明を行うため、早稲田大学校友会の2014年4月1日から2015年3月31日までの2014年度決算書、すなわち、収支決算書・年金積立金収支決算書および貸借対照表・年金積立金貸借対照表について監査した。

監査の結果、上記の2014年度決算書は収支状況および財政状態を適正に表示しているものと認めます。

以 上

推薦校友候補者承認の件

※年齢は2015年9月26日時点

No	氏 名	推 薦 者	資 格	現 住 所	職 業・勤 務 先・備 考
01	イマカ キウヘイ 今中 京平 男 65歳	小金井稲門会	＜第2条第1項一号＞ 政治経済学部 1970. 04. 01 入学 1973. 12. 01 抹籍	東京都小金井市	有限会社オフィス・イマ 代表取締役
02	ヤマカ テツリ 山川 哲理 男 22歳	稲門ドラえもん 研究会	＜第2条第1項一号＞ 国際教養学部 2011. 04. 01 入学 2014. 03. 31 退学	京都府京都市	同志社大学在学中
03	イトミ ユウジ 家富 勇次 男 76歳	早稲田大学 功行シヨセンター 所長	＜第2条第1項三号＞ オープンカレッジ 2009入学 2014修了	群馬県館林市	
04	イノ カズオ 岩野 一男 男 75歳	早稲田大学 功行シヨセンター 所長	＜第2条第1項三号＞ オープンカレッジ 2011入学 2014修了	東京都中野区	
05	キムラ コウイチ 木村 公一 男 74歳	早稲田大学 功行シヨセンター 所長	＜第2条第1項三号＞ オープンカレッジ 2011入学 2014修了	埼玉県坂戸市	
06	スズキ サチ 鈴木 幸子 女 65歳	早稲田大学 功行シヨセンター 所長	＜第2条第1項三号＞ オープンカレッジ 2008入学 2014修了	神奈川県厚木市	
07	マツオ カズトシ 松尾 和俊 男 63歳	早稲田大学 功行シヨセンター 所長	＜第2条第1項三号＞ オープンカレッジ 2009入学 2014修了	神奈川県小田原市	
08	ミヤモト セツ子 宮本 セツ子 女 63歳	早稲田大学 功行シヨセンター 所長	＜第2条第1項三号＞ オープンカレッジ 2006入学 2014修了	神奈川県横浜市	
09	カウチ カミジ 昶 古内 亀治郎 男 68歳	早稲田大学 (総務部)	＜第2条第2項一号＞ 名誉賛助員 2015. 01. 31贈呈	東京都渋谷区	古内亀治郎商店 代表取締役社長

以上 9 名

＜参考＞

推薦校友選考規程（抜粋） 次頁

<参考>

推薦校友選考規程（抜粋）

（資格要件）

第2条 推薦校友の被推薦資格は、本人が会員となることを希望し、かつ、支部、稲門会より推薦された、次の各号の一に該当する者とする。

- 一 学校法人早稲田大学が設置する学校に在籍したことのある者
 - 二 早稲田大学システム科学研究所一年制専門教育課程修了者
 - 三 早稲田大学エクステンションセンター・オープンカレッジ修了者
 - 四 早稲田大学法学部法職課程教室に在籍した者または公認会計士講座を受講した者で、司法試験あるいは公認会計士試験に合格した者
 - 五 早稲田大学大学院の課程を経ない者で、早稲田大学から博士学位を授与された者
- 2 前項各号に定める要件に満たない者で次の各号の一に該当する者は、これを幹事代表者会に推薦することができる。
- 一 早稲田大学関係者で早稲田大学より推挙された者
 - 二 総務委員会において適格と認められた者

（推薦手続）

第3条 前条に定める推薦にあたっては、被推薦者の在住する支部もしくは都内稲門会、または本人の所属する稲門会（支部および稲門会に関する規程第3条第1項第二号から第九号までに規定するものをいう。）が、履歴書および推薦に関する資格書類を会長に提出する。

中略

（選考手続）

第4条 推薦校友候補者の選考は、総務委員会の審議を経て、幹事代表者会の合議をもって決定し、代議員会の承認を得なければならない。

（本人手続および発効）

- 第5条 代議員会において推薦校友となることを承認された者は、本会所定の入会誓約書を提出するとともに、速やかに当初 10 年分の年会費を一括して納入しなければならない。納入された時点で、代議員会における決定日にさかのぼって推薦校友となる。
- 2 被推薦者が第2条第2項第一号に該当する場合は、前項の規定にかかわらず、早稲田大学が会費 100,000 円を納入するものとする（納入会費有効期間終了後、年会費の請求はしない）。なお、本人が、納入を希望する場合は、その限りではない。

第2条1項一号に関する内規

推薦校友選考に関する内規（2000.9.14 幹事代表者会決定）

- * 卒業年齢に達していない者は支部、稲門会活動等に貢献した上で、卒業年齢に達してから推薦を受けなければならない。
- * 在学期間が1年以下の者は支部、稲門会活動等に貢献した上で推薦を受けなければならない。

支部および稲門会に関する規程（抜粋）

中略

（稲門会）

第3条 本部または支部に次の稲門会をおく。

- 一 地域稲門会
- 二 職域稲門会
- 三 年次稲門会
- 四 ゼミ稲門会
- 五 サークル稲門会
- 六 体育稲門会
- 七 有志稲門会
- 八 海外稲門会
- 九 学部・学科・研究科稲門会

2015. 9. 26

代議員会

校友会規則改正の件

1. 改正の概要

2016年6月1日改正

■代議員選出規程

- ・「都内稲門会事務局長、または幹事長として、役職上選出する者（50 人以内）」を削除し、「各都道府県毎に選出する者」を 777 人以内から 827 人以内に変更（第 2 条）

■商議員選出規程

- ・校友会の選出する商議員の員数を 920 人以内から 870 人以内に変更（第 2 条）
- ・「支部および稲門会に関する規程第 3 条第 1 項第二号から第九号までに規定する稲門会毎に選出する者および本部が指名する者」を 239 人以内から 189 人以内に変更（第 2 条）
- ・「都内稲門会長として、役職上選出する者（50 人以内）」を削除し、「各都道府県毎に選出する者」を 510 人以内から 560 人以内に変更（第 2 条）

2. スケジュール

2015 年 9 月 9 日（水）	総務委員会
2015 年 9 月 11 日（金）	幹事代表者会
2015 年 9 月 26 日（土）	代議員会

以 上

2015. 9. 26

代議員会

校友会規則改正の件

規則・規程名称	改正時期(予定)
代議員選出規程	2016/06/01
商議員選出規程	2016/06/01

校友会規則、支部および稲門会に関する規程、推薦校友選考規程、会費規程、表彰規程、賛助代議員規程、委員会規程、会計規程、準会員納入会費に関する内規 に関しては、改正なし。

「代議員選出規程」新旧対照表

(改正箇所：2 条、附則)

現 行	改 正
(規程の根拠)	(規程の根拠)
第 1 条 この規程は、規則第 19 条第 3 項に基づいて定めるものであって、代議員の選出に関する事項については、この規程に従ってこれを行う。	第 1 条 この規程は、規則第 19 条第 3 項に基づいて定めるものであって、代議員の選出に関する事項については、この規程に従ってこれを行う。
(選出区分)	(選出区分)
第 2 条 代議員は、次の区分によりこれを選出する。	第 2 条 代議員は、次の区分によりこれを選出する。
一 規則第 14 条に定める役員 60 人以内	一 規則第 14 条に定める役員 60 人以内
二 各都道府県支部事務局長、または幹事長として、役職上選出する者 48 人以内	二 各都道府県支部事務局長、または幹事長として、役職上選出する者 48 人以内
三 都内稲門会事務局長、または幹事長として、役職上選出する者 50 人以内	三 都内稲門会事務局長、または幹事長として、役職上選出する者 50 人以内
四 年次稲門会事務局長、または幹事長として、役職上選出する者 50 人以内	三 年次稲門会事務局長、または幹事長として、役職上選出する者 50 人以内
五 各都道府県毎に選出する者 777 人以内	四 各都道府県毎に選出する者 827 人以内
六 在住地域にかかわらず職域から選出する者 100 人以内	五 在住地域にかかわらず職域から選出する者 100 人以内
七 年次稲門会から選出する者 50 人以内	六 年次稲門会から選出する者 50 人以内
八 組織強化に必要と認められる者 200 人以内	七 組織強化に必要と認められる者 200 人以内
九 学術院長等の中から役職上選出する者 15 人以内	八 学術院長等の中から役職上選出する者 15 人以内

十 現任教職員のうちから早稲田大学総長が指名する者 50 人以内 2 前項第一号、第二号、第三号および第四号で選出する代議員は、その役職から退いた時、速やかに新任者と交替するものとする。 3 第 1 項第四号および第七号の代議員は、改選時に卒業後 1 年目から 50 年目までに該当する年次稲門会から選出する。 (選出方法) 第 3 条 代議員は、校友会費納入者から選出するものとする。 2 前条第五号の規定により選出する代議員の員数は、会費納入会員数を勘案し、代議員会の決議を経て割当てするものとし、次の方法によりこれを選出する。 一 東京都に割当てられた代議員は、会費納入会員数を勘案し、各稲門会に割当てするものとし、その会員のうちから各稲門会の定める方法によりこれを選出する 二 各支部に割当てられた代議員は、各支部において、その支部在住の会員のうちから支部の定める方法によりこれを選出する。ただし、道府県支部所属の地域稲門会の事務局長、または幹事長は原則、代議員として選出する 3 前条第 1 項第六号に定める代議員は、幹事代表者会で承認を受けた職域稲門会から推薦を受けた者を、各 1 名選出する。上記承認に関する事項については別に規定をもってこれを定める。 4 第 2 項に定める会費納入会員の員数は、代議員の当該改選の年における 1 月末日を基準日としてこれを定める。 5 前条第 1 項第八号に定める代議員は、幹事代表者会においてこれを選出する。 6 複数の選出区分より選出された者は、前条第 1 項の号順に従い一区分より選出されたこととする。	九 現任教職員のうちから早稲田大学総長が指名する者 50 人以内 2 前項第一号、第二号、<u>および第三号</u>で選出する代議員は、その役職から退いた時、速やかに新任者と交替するものとする。 3 第 1 項<u>第三号</u>および第六号の代議員は、改選時に卒業後 1 年目から 50 年目までに該当する年次稲門会から選出する。 (選出方法) 第 3 条 代議員は、校友会費納入者から選出するものとする。 2 前条第四号の規定により選出する代議員の員数は、会費納入会員数を勘案し、代議員会の決議を経て割当てするものとし、次の方法によりこれを選出する。 一 東京都に割当てられた代議員は、会費納入会員数を勘案し、各稲門会に割当てするものとし、その会員のうちから各稲門会の定める方法によりこれを選出する 二 各支部に割当てられた代議員は、各支部において、その支部在住の会員のうちから支部の定める方法によりこれを選出する。ただし、道府県支部所属の地域稲門会の事務局長、または幹事長は原則、代議員として選出する 3 前条第 1 項<u>第五号</u>に定める代議員は、幹事代表者会で承認を受けた職域稲門会から推薦を受けた者を、各 1 名選出する。上記承認に関する事項については別に規定をもってこれを定める。 4 第 2 項に定める会費納入会員の員数は、代議員の当該改選の年における 1 月末日を基準日としてこれを定める。 5 前条第 1 項<u>第七号</u>に定める代議員は、幹事代表者会においてこれを選出する。 6 複数の選出区分より選出された者は、前条第 1 項の号順に従い一区分より選出されたこととする。
---	--

(欠員の補充) 第 4 条 代議員に欠員を生じたときは、これを補充する。ただし、次の改選期まで延期することができる。 附則 この規程は、平成 2 年 5 月 20 日から施行し、平成 2 年 4 月 1 日から適用する。 附則 この規程は、平成 3 年 10 月 9 日から施行する。 附則 この規程は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。 附則 この規程は、1999 年 3 月 12 日から施行する。 附則 この規程は、2000 年 6 月 1 日から施行する。 附則 この規程は、2004 年 10 月 1 日から施行する。 附則 この規程は、2008 年 6 月 1 日から施行する。 附則 この規程は、2011 年 10 月 1 日から施行する。ただし第 2 条の改正は 2012 年 6 月 1 日から適用する。	(欠員の補充) 第 4 条 代議員に欠員を生じたときは、これを補充する。ただし、次の改選期まで延期することができる。 附則 この規程は、平成 2 年 5 月 20 日から施行し、平成 2 年 4 月 1 日から適用する。 附則 この規程は、平成 3 年 10 月 9 日から施行する。 附則 この規程は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。 附則 この規程は、1999 年 3 月 12 日から施行する。 附則 この規程は、2000 年 6 月 1 日から施行する。 附則 この規程は、2004 年 10 月 1 日から施行する。 附則 この規程は、2008 年 6 月 1 日から施行する。 附則 この規程は、2011 年 10 月 1 日から施行する。ただし第 2 条の改正は 2012 年 6 月 1 日から適用する。 附則 <u>この規程は、2016 年 6 月 1 日から施行する。</u>
---	---

「商議員選出規程」新旧対照表

(改正箇所：2条、附則)

現 行	改 正
(規程の根拠) 第1条 この規程は、規則第33条第2項に基づいて定めるものであって、商議員の選出に関する事項については、この規程に従ってこれを行う。 (選出区分) 第2条 本会の選出する商議員の員数は、920人以内とし、在職の早稲田大学教職員でない者から次の各号の区分に従って選出する。ただし、商議員として選出すべき役職者が在職の早稲田大学教職員である場合は、他の役職者から商議員を選出する。 一 各都道府県支部長、副支部長（1人）として、役職上選出する者 96人 二 都内稲門会長として、役職上選出する者 50人 三 年次稲門会長として、役職上選出する者 25人 四 各都道府県毎に選出する者 510人以内 五 支部および稲門会に関する規程第3条第1項第二号から第九号までに規定する稲門会毎に選出する者および本部が指名する者 239人以内 2 前項第一号、第二号および第三号で選出する商議員は、その役職から退いたとき、速やかに新任者と交代するものとする。 3 第1項第三号の商議員は、改選時に卒業後26年目から50年目までに該当する年次稲門会長とする。 4 第1項第四号の商議員の員数は、基礎割当をした上で、会費納入会員数を勘案し、代議員会の決議によって各都道府県に割当てするものとする。 5 前項に定める会費納入会員の員数は、商議員の当該改選の年における1月末日を基準日としてこ	(規程の根拠) 第1条 この規程は、規則第33条第2項に基づいて定めるものであって、商議員の選出に関する事項については、この規程に従ってこれを行う。 (選出区分) 第2条 本会の選出する商議員の員数は、<u>870</u>人以内とし、在職の早稲田大学教職員でない者から次の各号の区分に従って選出する。ただし、商議員として選出すべき役職者が在職の早稲田大学教職員である場合は、他の役職者から商議員を選出する。 一 各都道府県支部長、副支部長（1人）として、役職上選出する者 96人 二 都内稲門会長として、役職上選出する者 50人 二 年次稲門会長として、役職上選出する者 25人 三 各都道府県毎に選出する者 <u>560</u>人以内 四 支部および稲門会に関する規程第3条第1項第二号から第九号までに規定する稲門会毎に選出する者および本部が指名する者 <u>189</u>人以内 2 前項第一号、第二号および第三号で選出する商議員は、その役職から退いたとき、速やかに新任者と交代するものとする。 3 第1項<u>第二</u>号の商議員は、改選時に卒業後26年目から50年目までに該当する年次稲門会長とする。 4 第1項第三号の商議員の員数は、基礎割当をした上で、会費納入会員数を勘案し、代議員会の決議によって各都道府県に割当てするものとする。 5 前項に定める会費納入会員の員数は、商議員の当該改選の年における1月末日を基準日としてこ

れを決定する。 6 第1項第五号の商議員のうち、全国の職域稲門会から選出する者は、幹事代表者会で承認を受けた職域稲門会の会長とする。上記承認に関する事項については別に規程をもってこれを定める。 (選出方法) 第3条 校友会選出商議員は、校友会費納入者から選出するものとする。 2 前条第1項第四号によって各都道府県に割り当てられた商議員は、次の方法によりこれを選出する。 一 東京都に割り当てられた商議員は、会費納入会員数を勘案し、各稲門会に割り当てるものとし、各稲門会に割り当てられた商議員は、各稲門会において、その会員のうちから各稲門会の定める方法によりこれを選出する 二 各道府県に割り当てられた商議員は、各支部において、その支部在住の会員のうちから、支部の定める方法によりこれを選出する 三 第一号に定める会費納入会員の員数の基準日は、前条第5項の規定に準じる 3 前条第1項第五号の商議員(支部および稲門会に関する規程第3条第1項第二号に規定する稲門会から選出される者を除く。)は、幹事代表者会においてこれを選出する。 4 複数の選出区分より選出された者は、前条第1項の号順に従い一区分より選出されたこととする。 5 前条第1項第三号および第五号によって選出された商議員は、商議員による評議員選挙の際、その届出住所にかかわらず、商議員会規則第11条第四号に規定する選挙区において投票するものとする。 (欠員の補充) 第4条 商議員に欠員を生じたときは、これを補充する。ただし、次の改選期まで延期することが	れを決定する。 6 第1項第四号の商議員のうち、全国の職域稲門会から選出する者は、幹事代表者会で承認を受けた職域稲門会の会長とする。上記承認に関する事項については別に規程をもってこれを定める。 (選出方法) 第3条 校友会選出商議員は、校友会費納入者から選出するものとする。 2 前条第1項第三号によって各都道府県に割り当てられた商議員は、次の方法によりこれを選出する。 一 東京都に割り当てられた商議員は、会費納入会員数を勘案し、各稲門会に割り当てるものとし、各稲門会に割り当てられた商議員は、各稲門会において、その会員のうちから各稲門会の定める方法によりこれを選出する 二 各道府県に割り当てられた商議員は、各支部において、その支部在住の会員のうちから、支部の定める方法によりこれを選出する 三 第一号に定める会費納入会員の員数の基準日は、前条第5項の規定に準じる 3 前条第1項第四号の商議員(支部および稲門会に関する規程第3条第1項第二号に規定する稲門会から選出される者を除く。)は、幹事代表者会においてこれを選出する。 4 複数の選出区分より選出された者は、前条第1項の号順に従い一区分より選出されたこととする。 5 前条第1項第二号および第四号によって選出された商議員は、商議員による評議員選挙の際、その届出住所にかかわらず、商議員会規則第11条第四号に規定する選挙区において投票するものとする。 (欠員の補充) 第4条 商議員に欠員を生じたときは、これを補充する。ただし、次の改選期まで延期することが
--	--

できる。 附則 この規程は、平成 2 年 5 月 20 日から施行し、平成 2 年 4 月 1 日から適用する。 附則 この規程は、平成 3 年 10 月 9 日から施行する。 附則 この規程は、平成 9 年 12 月 1 日から適用する。 附則 この規程は、1998 年 4 月 15 日から施行する。 附則 この規程は、1999 年 3 月 12 日から施行する。 附則 この規程は、2000 年 6 月 1 日から施行する。 附則 この規程は、2001 年 10 月 5 日から施行する。 附則 この規程は、2004 年 10 月 1 日から施行する。 附則 この規程は、2011 年 10 月 1 日から施行する。ただし第 2 条第 1 項および第 3 項の改正は 2012 年 6 月 1 日から適用する。 附則 この規程は、2012 年 6 月 1 日から施行する。	できる。 附則 この規程は、平成 2 年 5 月 20 日から施行し、平成 2 年 4 月 1 日から適用する。 附則 この規程は、平成 3 年 10 月 9 日から施行する。 附則 この規程は、平成 9 年 12 月 1 日から適用する。 附則 この規程は、1998 年 4 月 15 日から施行する。 附則 この規程は、1999 年 3 月 12 日から施行する。 附則 この規程は、2000 年 6 月 1 日から施行する。 附則 この規程は、2001 年 10 月 5 日から施行する。 附則 この規程は、2004 年 10 月 1 日から施行する。 附則 この規程は、2011 年 10 月 1 日から施行する。ただし第 2 条第 1 項および第 3 項の改正は 2012 年 6 月 1 日から適用する。 附則 この規程は、2012 年 6 月 1 日から施行する。 <u>附則</u> <u>この規程は、2016 年 6 月 1 日から施行する。</u>
--	---

2015. 9. 26
代議員会

校友会幹事交代の件

【新任（予定）】（1名）（就任日 2015年9月26日）

所属委員会	氏名	卒年	学部	備考
財務委員会	カメイ アツシ 亀井 淳	1968 年	第一商学部	幹事就任に伴い 常任幹事（財務委 員長）に指名する

【退任】（1名）（退任日 2015年9月25日）

所属委員会	氏名	卒年	学部
財務委員会（委員長）	スズショウ カズヨシ 鈴 庄 一喜	1977 年	法学部

以 上

<校友会規則第16条（抜粋）>

- 二 幹事は、会長が代議員会の承認を得て、会員のうちから任命する
- 四 常任幹事は、代表幹事が会長の同意を得て、幹事のうちから指名する

校友会幹事交代について（教職員）

【新任者】

事業委員 トモガネ 友金 タカオ 孝夫 総務課長

（就任日：2015 年 6 月 1 日）

広報・学報委員 スギ 杉 エイジ 英司 広報課長

（就任日：2015 年 6 月 1 日）

【退任者】

事業委員 トガワ 外川 タカシ 隆 前総務課長

（退任日：2015 年 5 月 31 日 事由：人事異動による）

広報・学報委員 スズキ 鈴木 ツトム 勉 前広報課長

（退任日：2015 年 5 月 31 日 事由：人事異動による）

以 上

＜校友会規則第 16 条（抜粋）＞

二 幹事は、会長が代議員会の承認を得て、会員のうちから任命する

- 2 前項第二号規定にかかわらず、幹事のうち若干名は、早稲田大学の役職者の中からその職務に応じて会長が任命し、代議員会に報告する。

賛助代議員名称贈呈の件

<贈呈年月日 2015年9月26日>

(卒業年・カナ順)

順	卒業年・学部	氏名・年齢	贈呈資格(在任期間)	贈呈資格(在任期間)
1	1959・法学	シムラ 志村 隆・78	都道府県選出代議員	2000/6/1 ~ 2015/8/23
2	1959・商学	ワタナベ マサル 渡辺 政治・80	南伊豆稲門会会長 都道府県選出代議員	2005/7/5 ~ 2013/4/17 2008/6/1 ~ 2012/5/31
3	1963・教育	イダ 稲田 アキコ 明子・74	都道府県選出代議員	2000/6/1 ~ 2015/8/23
4	1964・政経	ニシムラ エイジ 西村 栄二・74	都道府県選出代議員 岩国稲門会会長	2000/6/1 ~ 2015/7/18 2009/1/1 ~ 2015/7/18
5	1970・法学	ヒライ 平井 ユキ子・67	都道府県選出代議員	2002/7/3 ~ 2015/8/19
6	1970・政経	アサノ ケンイチロウ 鷲尾 賢一郎・68	東濃稲門会会長 都道府県選出代議員	2002/6/11 ~ 2006/8/4 2004/6/1 ~ 2015/6/22
7	1971・商学	クロス カズオ 黒須 一夫・66	都道府県選出代議員 桶川稲門会会長	1998/10/27 ~ 2008/5/31 2007/6/16 ~ 2015/6/12
8	1971・理工	サクモト タケシ 佐久本 武・71	都道府県選出代議員 酒造稲門会会長	1998/6/1 ~ 2008/5/31 2007/6/24 ~ 2015/2/16
9	1975・政経	ウチダ ヒデミ 内田 日出海・62	バリ稲門会東京支部会長 本部選出代議員(組織強化)	2004/1/14 ~ 2007/4/19 2008/6/1 ~ 2015/4/8
10	1978・政経	ツボイ ケンイチ 坪井 賢一・61	早稲田大学交響楽団OB・OG会会長 本部選出代議員(組織強化)	2006/7/16 ~ 2015/2/17 2008/6/1 ~ 2012/5/31
11	1978・教育	ヤマカミ ケイコ 山岡 恭子・60	都道府県選出代議員 1978年次稲門会(昭和53年卒)会長	2000/6/1 ~ 2012/5/31 2007/11/3 ~ 2008/11/7
12	1979・法学	トキ アツシ 土岐 敦司・60	都道府県選出代議員 本部選出代議員(組織強化)	1998/6/1 ~ 2000/5/31 2000/6/1 ~ 2012/5/31

*賛助代議員名称贈呈資格: 次の①②の何れかに該当する者

①代議員としての在任期間が12年以上

②支部長、稲門会会長、本部幹事または会計監事としての在任期間および代議員としての在任期間が通算8年以上(重複期間は二重算定しないものとする)

※退任後60才以上で贈呈

<参考>賛助代議員規程

(規程の根拠)

第1条 この規程は、規則第26条第2項に基づいて定めるものであって、賛助代議員に関する事項については、この規程の定めるところによる。

(名称)

第2条 本会の発展に多大の貢献をした次の各号の一に該当する者であって、満60歳に達したのちに退任した者には早稲田大学校友会賛助代議員(以下「賛助代議員」という。)の名称を贈呈することができる。

一 代議員としての在任期間が通算12年以上の者

二 支部長、稲門会会長、本部幹事または会計監事としての在任期間および代議員としての在任期間が通算8年以上の者

2 満60歳に達する前に前項の役職を退任した前項各号の一に該当する者に対しては、その者が満60歳に達した後に、賛助代議員の名称を贈呈することができる。

(贈呈)

第3条 賛助代議員の名称は、総務委員会が推薦した候補者につき幹事代表者会が決定し、本会が贈呈する。

2 賛助代議員には、賛助代議員記および記念品を贈呈する。

(待遇)

第4条 本会は、賛助代議員に対し、次の礼をもって遇する。

一 諸式典その他の重要行事への招待

二 刊行物等の贈呈

附則

この規則は、1998年7月3日から施行する。

附則

この規程は、1999年3月12日から施行する。

附則

この規程は、2000年6月1日から施行する。

附則

この規程は、2010年9月17日から施行する。

代議員・支部長等 異動について

1. 代議員

選出区分の（ ）内は所属。

(選出区分別、異動日順、敬称略)

選出区分	新任者氏名	就任年月日	退任者氏名	退任年月日
校友会幹事	カメイ アツシ 亀井 淳	2015/9/26	スズシヨウ カズヨシ 鈴木 一喜	2015/9/25
校友会幹事	トモガネ タカオ 友金 孝夫	2015/6/1	トガワ タカシ 外川 隆	2015/5/31
校友会幹事	スギ エイジ 杉 英司	2015/6/1	スズキ ツトム 鈴木 勉	2015/5/31
北海道支部	コウガ ノブヒコ 甲賀 伸彦	2015/3/11	ヤザワ タケヒロ 矢澤 武彦	2015/3/10
福島県支部	タナセ カズオ 棚瀬 和夫	2015/1/17	カネコ ヨシノブ 金子 芳尚	2015/1/16
埼玉県支部	オオノ さやか 大野 さやか	2015/3/31	カネコ ユウジ 金子 裕司	2015/3/30
埼玉県支部	サトウ ヒロシ 佐藤 斉	2015/3/31	ワカイ セイジ 若井 誠治	2015/3/30
千葉県支部	ナカムラ イサム 中村 勇	2015/6/26	コバタ ハカズ 古場田 憲和	2015/6/25
千葉県支部	モリヤマ ヤスミツ 森山 泰充	2015/6/26	タケハナ ハジメ 竹鼻 始	2015/6/25
神奈川県支部	イガラシ タカシ 五十嵐 孝司	2015/6/13	サノ タカオ 佐野 孝雄	2015/6/12
神奈川県支部	マエダ ヨウコ 前田 陽子	2015/8/24	イナダ アキコ 稲田 明子	2015/8/23
神奈川県支部	ヒロウドウ シンロウ 兵藤 芳朗	2015/8/24	シムラ タカシ 志村 隆	2015/8/23
新潟県支部	ミヤタ ヤスオ 宮田 康雄	2015/9/5	ミズノ キイチ 水野 紀一	2015/9/4
岐阜県支部	カノウ セイジ 加藤 誠治	2015/6/23	ワシオ ケンイチロウ 鷺尾 賢一郎	2015/6/22
三重県支部	ムラ アイチロウ 野村 愛一郎	2015/4/1	タケオ ジュンイチ 竹尾 純一	2015/3/31
兵庫県支部	オカノ マサアキ 岡野 雅昭	2015/7/31	タカハシ リュウタロウ 高梨 柳太郎	2015/7/30
鳥取県支部	ヤマガタ マサヒデ 八塚 仁秀	2015/6/1	ワタナベ コウジ 渡部 晃治	2015/5/31
島根県支部	ハセヤマ ヨウスケ 櫛山 陽介	2015/6/13		
島根県支部	マツモト シュウキチ 松本 修吉	2015/6/13	イシザキ シュウジ 石崎 修二	2015/6/12
岡山県支部	アオイ カズノリ 青井 一令	2015/7/30	アサヒノ マサキ 朝日野 正基	2015/7/29
山口県支部	イトウ シンゴ 伊藤 進吾	2015/7/19	ニシムラ エイジ 西村 栄二	2015/7/18
宮崎県支部	イデチ カズハル 伊地知 和憲	2015/1/10	スズキ トシカズ 鈴木 利一	2015/1/9
大田稲門会	キクテ テン 菊池 哲	2015/5/23	ヤスダ ノブアキ 安田 伸尚	2015/5/22
大田稲門会	ムラタ タケハチロウ 村田 泰八郎	2015/5/23	ヨシダ コウイチ 吉田 洋一	2015/5/22
品川稲門会	マツイ ヒロユキ 松井 博之	2015/4/7		
新宿稲門会	イシカワ ケイジ 石川 啓司	2015/9/1	オノギ ユキタカ 小野木 之隆	2015/8/31
杉並稲門会	ハギハラ カズユキ 萩原 和之	2015/9/5	タムラ ストシ 田村 純利	2015/9/4
台東稲門会	タケハナ ハジメ 竹花 元	2015/4/1	マツモト コウイチ 松本 浩一	2015/3/31
文京稲門会	キヨハラ タモツ 清原 保	2015/8/20	ヒロイ ユキコ 平井 ゆき子	2015/8/19
文京稲門会	ヒロノ マサハル 廣野 正治	2015/8/20	マツダ カズヒロ 松田 和彦	2015/8/19
港稲門会	オオヤ ヤスツグ 大矢 泰嗣	2015/5/20	ナカヤマ ヒロミ 中山 博弥	2015/5/19
港稲門会	キムラ カズオ 木村 和生	2015/5/20	タテハラ マサオ 立原 雅夫	2015/5/19
狛江稲門会	カミムラ ケイオ 上村 邦雄	2015/4/8	オオタケ エイチ 大竹 英一	2015/4/7
調布稲門会	イシイ ヒロカズ 石井 宏和	2015/5/31	イガラシ マコト 五十嵐 真	2015/5/30
調布稲門会	コバヤシ マサル 小林 勝	2015/5/31	ヤスマツ シンゲリ 安松 董矩	2015/5/30
調布稲門会	ホリ リュウノスケ 堀 龍之介	2015/5/31	ホリウチ マサユキ 堀内 正之	2015/5/30
町田稲門会	ウメハシ トシヒロ 梅橋 敏博	2015/4/1	オオシマ ヒロコ 大島 英彦	2015/3/31

選出区分	新任者氏名	就任年月日	退任者氏名	退任年月日
町田稲門会	シライシ アキコ 白石 旺子	2015/4/1	シムラ ヒロシ 志村 宏	2015/3/31
武蔵野稲門会	イシイ サトル 石井 聡	2015/7/4	カワサキ ダイハチ 川崎 大八	2015/7/3
武蔵野稲門会	カタオカ トウリ 片岡 冬里	2015/6/3	モロエ アキオ 諸江 昭雄	2015/6/2
武蔵村山稲門会	アラハタ ヨシタケ 荒畑 好佑	2015/3/3	ヒラノ トシオ 平野 敏夫	2015/3/2
1973年次稲門会	ワカエ マサシ 若江 正敏	2015/7/31	ナカネ ヤスオ 中根 康雄	2015/7/30
職域（行政書士稲門会）	ウエダ トモカズ 上田 友和	2015/6/12	ハルノウ マスヨシ 巴陵 益克	2015/6/11
職域（大稲会（大成建設））	ヒラカワ ヒデノリ 平川 秀徳	2015/9/1	アウヤ カズトシ 粟屋 和敏	2015/8/31
組織強化（パリ稲門会東京支部）	マツザキ ジュンイチ 松崎 潤一	2015/4/9	ウチダ ヒデミ 内田 日出海	2015/4/8
組織強化（山梨県庁稲門会）	アmano ヨウコ 天野 陽子	2015/7/16	ミナミ タカヒト 三科 隆入	2015/7/15
学術院長等代議員（早稲田中学・高等学校校長）	タケザワ タケノブ 龍澤 武信	2015/4/1	ヤマキ カズヒロ 八巻 和彦	2015/3/31
総長指名（理工センター長）	イノウエ フミト 井上 文人	2015/6/1	ネモト ススム 根本 進	2015/5/31
総長指名（総長室校友課長）	ウメハラ リュウジ 梅原 竜司	2015/6/1	トモガネ タカオ 友金 孝夫	2015/5/31
総長指名（文学学術院事務長）	オグムラ ヨシロウ 奥村 佳郎	2015/6/1	クボタ マナブ 久保田 学	2015/5/31
総長指名（エクステンションセンター事務長）	クボタ マナブ 久保田 学	2015/6/1	ハハラ カナコ 野原 佳名子	2015/5/31
総長指名（キャリアセンター長）	ササキ ヒトミ 佐々木 ひとみ	2015/6/1		
総長指名（法人課長）	トガワ タカシ 外川 隆	2015/6/1	ニシオ マサキ 西尾 昌樹	2015/5/31
総長指名（総長室校友連携企画担当課長）	ニシデ トシユキ 西出 稔行	2015/6/1	ウメハラ リュウジ 梅原 竜司	2015/5/31
総長指名（国際部国際教育企画課長）	マエノ タケヒロ 前野 岳洋	2015/6/1	アサクラ タカオ 朝倉 孝雄	2015/5/31
総長指名（法学学術院事務長）	モトキ マサヒト 本木 正人	2015/6/1		
総長指名（教務部事務部長）	ヨコヤマ カツノブ 横山 勝常	2015/6/1	イノウエ フミト 井上 文人	2015/5/31

2. 都道府県支部長、都内稲門会長、年次稲門会長

(選出区分別、異動日順、敬称略)

支部・稲門会名称	新任者氏名	就任年月日	退任者氏名	退任年月日
宮城県支部	ナカノ ミキ 中野 三樹	2015/9/13	イシカワ ツトム 石川 劭	2015/9/12
茨城県支部	スズキ カスヨシ 鈴木 一良	2015/8/22		
群馬県支部	ツノダ ノボル 角田 登	2015/9/6	フジマ ユウジ 福島 浩二	2015/9/5
東京都23区支部	ツカダ セイシロウ 塚田 成四郎	2015/4/16	サイトウ コウヘイ 斉藤 興平	2014/11/6
東京三多摩支部	ウシアマ ススム 牛尼 進	2015/5/25	ヤマウチ イフオ 山内 巖	2015/5/24
滋賀県支部	オオヒラ ジュンイチ 大平 順一	2015/6/21	イトウ マサキ 伊藤 正基	2015/6/20
島根県支部	ナカムラ ヒサオ 中村 寿夫	2015/6/13	ナイトウ マモル 内藤 守	2015/6/12
熊本県支部	マツモト ツキオ 松本 津紀雄	2015/4/18	マキ トシロウ 牧 俊郎	2015/4/17
大田稲門会	カネモリ ショウザブロウ 金森 捷三郎	2015/5/23	モトムラ カツヨシ 元村 勝嘉	2015/5/22
台東稲門会	ハヤシ ヒデユキ 林 英彦	2015/4/16	サイトウ コウヘイ 斉藤 興平	2014/11/6
文京稲門会	キヨハラ ケモツ 清原 保	2015/6/27	ウチダ ユウジ 内田 佑司	2015/6/26
港稲門会	ミズタニ アキラ 水谷 彬	2015/5/20	フジイ ヒロシ 藤井 裕士	2015/5/19
調布稲門会	シイハラ ダイスケ 椎原 大典	2015/5/31	モトキ イサム 元木 勇	2015/5/30
武蔵野稲門会	モロエ アキオ 諸江 昭雄	2015/6/3	ヤマノウチ イフオ 山内 巖	2015/6/2

3. 代議員・賛助代議員物故者 (選出区分別、50音順、敬称略)

賛助代議員	オオシマ シゲル 大島 茂
賛助代議員	オガド ヒロヨシ 岡戸 廣吉
賛助代議員	ツジカワ タダシ 辻川 忠
賛助代議員	ナガツカ ヤスユキ 長塚 安幸
賛助代議員	ホシノ ハルオ 星野 治夫
賛助代議員	マツザワ キンイチ 松沢 欣一
神奈川県選出代議員	シンドウ タカシ 進藤 隆史
都内稲門会選出代議員	ササキ ヒロコ 佐々木 宏子

※本内容は、2015年9月15日までに校友会事務局に届け出された内容に基づきます。

※旧字体・外字は都合で表示できないものがあります。

以 上

2016年代議員・商議員改選について

※下線が 2012 年改選時からの変更点

【新役員（代議員・商議員）任期】

2016 年 6 月 1 日～2020 年 5 月 31 日

【改選スケジュール】

2015 年 9 月 26 日	秋季代議員会にて校友会規則改正（代議員会資料 P. 10～16 参照）
2016 年 3 月 5 日	春季代議員会にて代議員・商議員の都道府県割当数報告 (2016 年 1 月 31 日時点の校友数を基準とする)
2016 年 3 月下旬	選出依頼
2016 年 4 月下旬	報告期限
2016 年 6 月 1 日	新役員任期開始
2016 年 6 月 25 日	臨時代議員会（予定）

【選出方法のポイント】

<代議員>

- ・代議員数 1,400 人は変更なし。
- ・都内稲門幹事長・事務局長枠（50 人）を廃止し、各都道府県支部選出枠を 777 人から 827 人に変更する。
- ・年次稲門会選出枠は変更なし（各年次 2 人で幹事長+1 人がつとめる）。
- ・若手校友も対象とするため、会費納入率算出に伴う基準の校友数は 10 年会費納入者を含む。
- ・原則、2016 年 6 月 1 日時点で 75 歳以下の校友を選出する（支部・稲門会の事情で 76 歳以上の校友の選出を希望する場合には事前にご相談いただきたい）。

<商議員>

- ・校友会選出商議員数は 920 人から 870 人に変更する。
- ・都内稲門会長枠（50 人）を廃止し、各都道府県支部選出枠を 510 人から 560 人に変更する。
- ・年次稲門会選出枠は変更なし（卒業後 26～50 年目の年次の会長がつとめる）。
- ・若手校友は対象ではないため、会費納入率算出に伴う基準の校友数は 10 年会費納入者を含まない。
- ・原則、2016 年 6 月 1 日時点で 80 歳以下の校友を選出する（支部・稲門会の事情で 81 歳以上の校友の選出を希望する場合には事前にご相談いただきたい）。

以 上

2015. 9. 26
代議員会

代議員会出席予定者一覧

(敬称略)

早稲田大学校友会

会 長
鎌 田 薫

代表幹事
福 田 秋 秀

常任幹事
岡 本 塚 崎 庄 田
大 野 鈴 福
宏 敬 一 光
一 勇 二 喜 洋

会計監事
駕 海 量 良

早 稲 田 大 学

総 長
鎌 田 薫

常任理事
橋 本 田 田 庄
島 守 鈴
周 陽 芳 一
司 一 秋 喜

理 事
佐 藤 山 野 上 藏 藤
石 大 村 恩 齋 畑 村 花 福
正 敦 高 公 直 美 惠
志 士 裕 一 人 穂 子 功 成 秀
能 秋

監 事
星 渡 邊
徳 行
正 太 郎

* 次頁より選出別、50音順

校友会幹事として選出

○	秋	沢	淳	雄	1985	商学
○	秋	山	多美子		1989	教育
○	安	藤	俊明		1969	理工
○	一	海	裕勝		1980	教育
○	市	川	徹		1987	商学
○	岩	瀬	剛		1970	商学
○	浮ヶ	谷	秀樹		1970	文学
○	大	島	正敬		1978	理工
					1980	工研
○	大	塚	勇		1972	教育
	大	塚	茂		1989	法学
○	岡	本	宏一		1984	教育
○	織	田	理英		1991	商学
○	甲	斐	正治			教職
○	影	山	剛士		1998	法学
○	葛	西	順一		1977	教育
○	神	谷	英亮		2000	法学
○	亀	井	裕子		1990	政経
○	川	上	金蔵		1971	法学
○	木	村	和夫		1982	社会学
○	口	元	周策		1972	教育
○	鴻	谷	正博		1973	法学
	小	寺	浩二		1987	理工
					1995	教職
○	小	林	広治		1996	理工
○	小	宮	山聖		2000	文学
○	佐	藤	哲也		1974	理工
					1976	工研
○	佐	藤	裕彦		1982	教育
	塩	入	英治		1986	教育
	志	岐	彰		1981	理工
○	清	水	隆志		1984	法学
○	首	藤	信彦		1975	政経
	杉	英司			1993	人科
○	鈴	庄	一喜		1977	法学
○	関		晴孝		1975	政経
○	田	島	幸夫		1976	理工
					1978	工研
	筒	井	秀晶		2009	文学
○	遠	井	信久		1964	法学
○	土	肥	洋子		1978	法学
○	富	永	和也		1975	商学
○	友	金	孝夫		1990	文学
○	中	西	剛		1981	政経
○	野	崎	敬二		1973	文学
	幡	谷	則		1976	商学
	畑	山	崇浩		1986	文学
○	土	方	良成		1991	人科
○	福	田	秋秀		1964	商学
○	福	田	光洋		1979	文学
	堀	切	茂友		1987	教育
	前	坂	健二		1993	教育
	間	杉	俊彦		1986	文学
○	松	方	正彦		1984	理工
					1986	工研
					1989	工研
○	水	上	春男		1969	理工
					1971	工研

	三	背	貴	義	1972	政経
○	武	者	英	之	1986	社会学
					1988	商研
					2011	環エネ研
○	村	井		淳	1985	文学
	安	岡		崇志	1974	政経
○	山	口		元久	1993	理工
○	横	山		将義	1989	商学
					1991	商研
					1994	商研
○	吉	留	昭彦		1983	商学
○	渡	邊	敦子		1987	法学
○	渡	邊	幸生		1978	社会学

支部選出

北海道		(定員19名)			
	磯	田	宏	明	1975 理工
	今	成	秀	治	1977 法学
○	植	村	高	志	1971 法学
	川	村	耕	司	1966 政経
○	木	村	勇	介	1991 社会学
○	甲	賀	伸彦		1987 社会学
					1989 商研
	澤	田	泰	明	1958 商学
	永	田	正	記	1972 文学
	成	澤		茂	1981 社会学
	平	間	優		1992 教育
青森		(定員8名)			
	源	新	和	彦	1981 商学
	小	林	二	郎	1970 商学
	鈴	木	泰	雄	1973 法学
○	奈	良	秀	則	1982 社会学
	藤	田		昭	1962 教育
	三	浦	健	至	1981 教育
	盛		勝	昭	1969 理工
	山	田	正	樹	1988 教育
岩手		(定員6名)			
	川守	田	進	一	1981 教育
	高	橋	瑛	至	1971 政経
	東	山	明	博	1987 文学
○	三	浦	克	谷	1995 教育
	森		幸	彦	1962 商学
	吉	田	直	弘	1983 教育
宮城		(定員8名)			
	浅	野	喜一郎		1979 商学
	奥	山	誠	一	1963 法学
○	小	山	育	郎	1963 政経
○	鈴	木	誠	一	1974 商学
					1976 商研
○	中	野	三	樹	1973 法学
	松	谷	秀	則	1986 政経
	松	本		賢	1979 政経
秋田		(定員9名)			
	阿	部	和	夫	1975 理工
	飯	坂	尚	登	1981 教育
○	池	田	泰	久	1972 商学
	今	野	鎧	司	1962 文学
○	佐	野	元	彦	1978 政経
	戸	田	直	人	1982 理工
					1984 工研
○	中	村	峯	子	1968 教育
	福	田		誠	1976 社会学
○	松	村	讀	裕	1990 商学
山形		(定員6名)			
	石	川	泰	助	1971 法学
	川	合	賢	助	1966 商学
					1969 商研
	千	歳		毅	1975 理工
○	中	村	昂三	郎	1966 政経
○	村	山		隆	1982 教育
	吉	沢	章	仁郎	1961 文学

福島 (定員11名)					群馬 (定員17名)																
○	飯島	成	一	1981	教育	○	石	関	貴	史	1994	政経	○	児	嶋	和	夫	1969	商学		
○	五十嵐	靖	弘	1967	理工		泉	澤	信	哉	1984	社会学	○	小	滝	敏	郎	1988	政経		
○	金成	政	道	1980	文学		板垣	谷	雅	直	1987	社会学	○	小見	野	成	一	1974	政経		
○	坂本	吉	啓	1979	法学		蛇谷	井		稔	1976	政経	○	斎藤	誠	二	健	1957	商学		
	鷲	弘	樹	1988	理工	○	河原	本	哲	始	1976	商学	○	西連	寺			1971	文学		
○	新開	文	雄	1975	文学		岸	藤		郎	1970	理工						1975	文研		
○	棚瀬	和	夫	1976	政経		近	本		潤	1974	理工		佐藤	一	毅	1997	商学			
○	本田	哲	夫	1980	法学			藤			1976	工研	○	佐	藤	文	斉	1970	法学		
○	松本	健	伺	1974	政経		柴	田	洋	襄	1979	政経	○	佐	藤		男	1962	法学		
	森	惣兵衛		1977	法学	○	柴	谷		弘	1983	社会学		澤	田		力	1990	政経		
				1981	法研	○	下	津	文	平	1961	教育						2005	公共研		
茨城 (定員22名)						○	下	山	進	1963	専攻		澤	田	裕	二	1982	社会学			
	秋	葉	尚	正	1990	商研				1963	専攻	○	島	村	亮	一	功	1976	理工		
	飯	泉	正	人	1973	社会学		關	野	康	治	○	杉	下	亮	郎	章	1991	法学		
	稲	葉	浩	吉	1963	政経				2000	アジア研	○	相	田	智	章	一	1964	商学		
	岡	部	信	一郎	1972	法学			中	島	博	○	関	田	英	一	英	1981	商学		
○	小野	寺		俊	1975	法学			羽	島	修	○	関	口	光	男	1984	文学			
	梶		修	明	1980	商学	○		原	島	知	○	高	橋	篤	均	1964	法学			
	木	村	勝	行	1965	商学	○	星	町	野	久						1967	法研			
	栗	原	英	則	1980	商学		埼玉 (定員93名)				○	高	橋	篤	均	1991	教育			
	黒	崎	喬	子	1968	教育	○	秋	浦	良	子	1985	法学	○	高	橋	温	光	1963	商学	
○	鴻	巢	義	雄	1962	教育	○	秋	本	高	幸	1997	商学	○	竹	橋	一	夫	1982	商学	
○	笹	島	律	夫	1980	商学		浅	賀	昌	則	1978	法学	○	竹	内	信	男	1969	文学	
○	武井	厚	2003	アジア研	○	足	利	和	雄	1971	社会学	○	竹	内	幸	則	1955	政経			
	為	匡	1963	政経	○	新	井	昭	夫	1971	社会学	○	竹	内	實	雄	1975	商学			
		節	1971	文学	○	新	井	寛	久	1983	社会学	○	田	内	充	一	1969	政経			
			1972	専攻	○	飯	嶋	藤	王	1988	社会学	○	田	中	啓	志	1973	商学			
	内	藤	学	1983	文学	○	板	山	裕	樹	2000	政経	○	田	中	榮		1966	商学		
	成	井	貞	行	1973	商学	○	一	川	立	裕	1991	文学	○	田	中	暢	優	1997	教育	
	野	村	茂	雄	1972	理工	○	倉	立	達	也	1960	政経	○	田	中	真	哉	1985	社会学	
			裕	1973	理工	○	ノ	倉	達	司	1994	商学	○	谷	中	雄	司	1993	政経		
○	浜	田		勅	1966	政経	○	猪	井	田	勇	1968	教育	○	露	島	祥	司	1977	社会学	
○	藤	崎	富	夫	1980	商学	○	今	井	田	哲	明	1972	商学	○	手	内	清	雄	1971	商学
	藤	崎	里	志	1984	商学		岩	田	英	邦	1994	文学	○	寺	肥	正	高	2006	人研	
	松	内	孝	明	1986	政経	○	内	野	森	一	1969	文学	○	土	里	市	明	1977	商学	
栃木 (定員16名)						○	宇	波	信	吾	1981	法学	○	中	里	宏	三	1968	政経		
	荒	川	光	司	1981	政経	○	宇	藤	嗣	郎	1962	法学	○	中	澤	市	一	1968	法学	
○	石	川	尚	志	1967	理工	○	宇	滝	敬	敏	1967	商学	○	永	沼	宏	一	1995	政経	
	岩	上	総	一郎	1970	社会学	○	大	野	さ	や	2003	法学	○	中	野	修	彦	1972	教育	
	上	田	良	一	1973	法学		大	橋	慎	太郎	1973	商学	○	西	村	幸	二	1979	商学	
○	大	木	洋	裕	1979	法学		岡	部	登	晴	2000	商学	○	野	角	清	一	1969	法学	
	大	保	知	裕	1993	人科	○	岡	村	光	晴	1973	商学	○	野	口	経	史	2008	公共研	
	太	田	哲	夫	1964	政経	○	小	川	廣	明	1972	教育	○	野	田	貞	之	1981	政経	
	太	湊	夫	1975	理工	○	荻	野	嘉	彦	1993	政経	○	箱	岩	敏	和	1987	政経		
○	菊	地	典	1993	理工		香	澤		真	1971	文学	○	平				1994	理工		
	久	保	臣	1969	文学	○	柿	川		隆	1967	理工	○	深	作	智	行	1996	理工		
				1971	政経		加	沼		肇	1967	政経	○	深	谷	健	司	1991	政経		
				1973	商研		加	集	昌	之	1975	理工	○	福	山	裕	一	1972	理工		
				1975	法研		木	瀬			1977	工研	○	細	川	太	嘉	1975	教育		
	佐	野	光	司	1970	商学	○	木	村	源	造	1972	法学	○	松	本	富	男	1976	法学	
	田	沢	秀	文	1967	法学		清	村	昇	男	1968	法学	○	峯	岸	信	幸	1965	教育	
○	寺	島	博	子	1984	政経			田		吾	1979	理工	○	宮	岡	治	郎	1968	商学	
	橋	本	皓	朗	1970	商学					健	1981	工研	○	宮	坂	秀	樹	1979	法学	
	福	原	一	郎	1966	商学					永	1986	教育	○	望	月	秀	勝	1993	商学	
	渡	邊	富	美	1974	教育						1968	理工		森		雄	児	1995	文学	
												1970	工研		矢		雅	樹	1989	商学	
																		1973	政経		

山本裕二	1968	政経
山本裕二	1970	政経
○横山道輝	1976	教育
○吉田太	1991	社会学
千葉 (定員77名)		
○浅井利明	1984	政経
○麻奥晃弘	1967	商学
朝倉かほる	1969	文学
五十嵐玲彦	1984	社会学
石川秀彦	1968	商学
○伊藤延広	推薦	
○井上嘉子	1970	理工
○今井長八郎	1971	政経
○岩永光司	1970	理工
○上原康夫	1961	政経
○牛畝康レ	1973	法学
○漆野達夫	1967	法学
○大熊賢一弘	1973	教育
○大谷光司	1971	商学
○小川賢司	1970	法学
○小沼俊人	1968	法学
○小野坂圭裕	1985	社会学
○笠井敏晴	1972	教育
○片山達也	1988	理工
○萱野隆文	1964	商学
○唐松公三	1974	商学
○川島宏	1966	文学
	1971	専攻
○川村一綱	1964	教育
○木内健二	1970	社会学
○菊島昭二	1965	商学
○国分良志	1973	社会学
○河野喜明	1964	法学
○佐藤厚行	1969	政経
○佐藤順子	1964	教育
○佐藤苗穂	1986	文学
○佐藤義章	1973	政経
○猿橋芳生	1965	理工
○澤田榮三	1970	法学
○軸屋圭司	1984	社会学
○鈴木章夫	1967	理工
○袖山裕子	1979	法学
○反町直之	1966	法学
○高井良靖	1968	教育
○高崎憲一	1971	社会学
○高橋邦夫	1984	理工
	1986	工研
	1992	工研
高滝椋重	1957	商学
○田中賢二	1970	教育
○谷川正人	1973	法学
○鶴岡大治	1990	政経
○天原寛博	1983	理工
○豊嶋文博	1971	法学
	1977	政経
○中村豊雄	1969	教育
	1985	社会学

○西修一	1973	政経
○仁茂田弘	1977	教育
○野寄英樹	1993	法学
○橋爪一久	1973	文学
○平山浩一	1981	政経
○藤瀬敏彦	1979	社会学
○藤本雅子	1963	教育
	1973	商学
	1966	政経
	1991	社会学
○実井富二	1985	教育
	2000	アジア研
	1964	文学
	1968	文研
○宮内徹也	1965	商学
○村上智雅	1973	政経
○本橋弘充	1989	理工
○森山泰光	2004	法学
	1964	法学
	1974	理工
○安中宏輔	1971	政経
○山田敏夫	2009	人通
○吉渡英子		
神奈川 (定員99名)		
○阿部滋	1958	政経
○安藤好泰	1965	政経
○五十嵐孝司	1974	理工
	1976	工研
	1962	法学
○石黒稔	1984	社会学
○石野明人	1967	文学
○石野美智子	1969	法学
○石泉允稔	1969	理工
	1964	法学
○稲花明子	1963	教育
○稲太田利雄	1970	理工
○大岡直敏	1967	法学
○岡部宏滋	1965	法学
○岡安宏真	1964	理工
○荻原隆宏	1994	文学
○越智威雄	1966	理工
○落合史男	1963	政経
○小野重	1978	文学
○梶山誠晃	1971	商学
	1968	商学
	1966	教育
	1962	商学
	1987	理工
	1969	政経
○菊池俊晴	1990	社会学
○久保弘正	1971	法学
○熊坂久	1963	法学
○小泉昂	1970	政経
○小児文弘	1968	法学
	1990	理工
	1992	工研
	1973	政経
古座隆子	1968	文学
○小菅節孝	1970	政経

○小林正徳	1961	商学
○雑賀邦行	1972	政経
○斉藤達也	1995	社会学
○酒井一祐	1974	教育
○作山友二	1999	社会学
○佐々本良二	1986	政経
○佐野正之	1969	理工
○島岡栄基	1965	理工
○新杉多美子	2005	文学
○鈴木輝之	1963	政経
○鈴木昱生	1959	法学
○鈴木清一	1962	理工
○鈴木忠敬	1963	政経
○諏訪英治	1973	政経
○高梨雄一	1964	理工
○田口栄一郎	1967	商学
	1977	教育
	1985	専門
○多田和夫	1970	商学
○多田と子	1965	文学
○多田純一	1974	商学
○多田昌一	1963	教育
○田村進	1979	法学
○田谷康一	1964	理工
○千代川健祥	1973	社会学
○綱田男	1965	教育
○寺本敏	1969	理工
○蓮口敏	1963	商学
○浜日俊典	1967	文学
○兵平芳孝	1975	商学
○府岩一	1966	商学
○福川次夫	1974	教育
○福田朗	1970	商学
○福二昌一	1964	政経
○古星正	1964	政経
○堀田信之	2001	政経
	1976	法学
	1962	商学
	1989	社会学
	1977	文学
	1971	法学
	1971	教育
	1974	理工
	1986	法学
○三宮信	1968	政経
○宮崎道明	1970	理工
○宮崎充	1967	法学
○宮崎一郎	1969	商学
○御代恒一	1971	政経
○三村芳	1973	政経
○森谷猛	1968	理工
○森井博	1963	教育
○森安緑	1983	理工
○山山三	1965	教育
○山山英	1971	理工
○山山一郎	1975	商学
○山山張	1968	商学
○山山信	1968	政経
○山山	1963	文学

長野 (定員13名)			
○ 横田佳正	1963	商学	
○ 横山順子	1975	文学	
吉岡佳子	1966	文学	
吉田節治	1979	理工	
○ 吉野繁男	1968	理工	
和野速男	1973	教育	
○ 渡辺明	1964	理工	
渡辺重博	1967	商学	
富山 (定員6名)			
石黒一成	1977	教育	
嘉藤肇	1980	商学	
栗山剛	1980	法学	
藤根太	1982	教育	
本川祐治郎	1991	商学	
山越紀	1963	法学	
石川 (定員6名)			
○ 越沢晃一郎	1980	商学	
中村哲郎	1987	政経	
○ 西野卓実	1973	商学	
○ 福田裕一	1970	理工	
福松村俊	1984	理工	
山口成俊	1978	商学	
福井 (定員6名)			
○ 伊井弥州雄	1986	商学	
開莞毅	1990	商学	
笠嶋賢一郎	1971	文学	
○ 黒川俊之	1993	政経	
佐野洋介	1990	商学	
山崎一之		推薦	
新潟 (定員16名)			
○ 五十嵐安夫	1970	商学	
今井幹文	1976	商学	
加藤一芳	1986	商学	
○ 金子初美	1973	文学	
小林建	1984	法学	
佐藤久雄	1971	政経	
	2009	公共研	
佐藤誠	1984	社会学	
霜鳥雅徳	1978	商学	
○ 鈴木秀城	1983	理工	
○ 田村元人		推薦	
○ 中島成夫	1967	教育	
○ 濱崎隆志	1984	商学	
○ 本間義康	1977	政経	
○ 松沢晋	1985	社会学	
○ 宮田康雄	1967	商学	
○ 鷲頭勝吉	1968	商学	
山梨 (定員6名)			
○ 雨宮正英	1983	社会学	
小泉久司	1976	商学	
○ 興水順彦	1971	商学	
佐藤実	1968	教育	
○ 真田恵一	1992	専門	
○ 古屋知子	1976	文学	
長野 (定員13名)			
内ヶ嶋光博	1970	商学	
大月吉史	1962	教育	
加藤久雄	1965	政経	
○ 小宮山陽一	1982	社会学	
相馬相治	1971	社会学	
立石邦広	1975	商学	
田中章	1984	文学	
田中正次	1968	法学	
○ 土屋政紀	1981	政経	
○ 土屋陽一	1981	文学	
平屋澤範	1968	商学	
松本澤清	1984	法学	
柳孝男	1975	法学	
岐阜 (定員7名)			
青山真琴	1975	商学	
岩田武美	1978	文学	
加藤藤誠	1971	商学	
○ 加藤隆志	1966	政経	
○ 高橋泰之	1971	教育	
○ 細谷典敬	1977	工研	
虫賀公治	1977	理工	
静岡 (定員22名)			
○ 青島秀樹	1979	社会学	
○ 市川浩透	1988	理工	
井出あゆみ	1981	政経	
○ 井出雅光	1972	理工	
宇佐美守英	1978	法学	
大久保節夫	1974	教育	
大塚勇一	1994	理工	
○ 大村榮一	1961	商学	
岡田毅史	1983	理工	
	1988	工研	
○ 木村光正	1983	社会学	
○ 小島健昭	1985	法学	
○ 鈴木國弘	1970	商学	
○ 鈴木達夫	1970	社会学	
○ 田村政信	1975	商研	
○ 鶴田春男	1976	商学	
○ 袴田修	1987	理工	
花井和夫	1983	社会学	
○ 原久米雄	1977	文学	
○ 福地三則	1977	法学	
増田悦男	1961	政経	
○ 藪崎文敏	1985	商学	
渡邊高秀	1975	法学	
愛知 (定員24名)			
○ 渥美榮朗	1966	法学	
有賀健隆	1987	法学	
○ 石黒貴也	1972	商学	
石黒川正勝	1988	理工	
○ 市川正勝	1967	政経	
○ 内田優	1973	文学	
大須賀憲太	1973	法学	
○ 大竹敬一	1976	商学	
加藤庄平	1970	教育	
小室健次郎	1968	教育	
小山章仁	1975	商学	
神野博史			
1972	政経		
1975	商研		
鈴木久萬	1971	政経	
○ 谷口正明	1978	政経	
長尾芳広	1974	法学	
	1978	文学	
中斉正寛	1971	法学	
○ 永田正行	1984	社会学	
○ 中村英雄	1965	法学	
○ 中野牧久和	1997	社会学	
○ 林利	1976	教育	
	1978	文研	
福井敬義	1983	理工	
○ 本多一孝	1976	社会学	
○ 松林孝美	1971	政経	
○ 早稲田精一	1967	商学	
三重 (定員6名)			
○ 石川謙二	1986	法学	
伊藤明人	1979	商学	
伊藤歳恭	1976	商学	
宇河晴美	1983	文学	
	1984	専攻	
○ 楠幸治	1992	理工	
○ 野村愛一郎	1977	商学	
滋賀 (定員6名)			
小西靖則	1991	政経	
○ 関治夫	1959	理工	
徳永久志	1987	政経	
○ 橋詰雅人	1984	商学	
林久美子	1995	文学	
水谷正	1975	政経	
京都 (定員6名)			
○ 奥田清	1992	法学	
○ 齋藤謙次	1970	理工	
志摩和彦	1967	法学	
田畑喜八	1959	文学	
藤田庸子	1974	教育	
山田順男	1981	教育	
大阪 (定員15名)			
相間靖三	1980	理工	
	1982	工研	
○ 揚野寛	1968	政経	
○ 生島啓二	1993	商学	
○ 種田ゆみこ	1989	商学	
○ 大西平一	1992	政経	
○ 尾下千明	1972	法学	
○ 尾田沙智乎	1977	商学	
○ 小泉英美	1972	文学	
○ 小島一恵	1980	政経	
○ 小豊島子	1977	法学	
○ 中野克昌	1978	社会学	
○ 森西民蔵	1965	法学	
吉本充	1965	商学	
和田浩治	1985	法学	
和田浩孝	1989	教育	

兵庫 (定員15名)				広島 (定員13名)				福岡 (定員20名)			
池野光具	1974	政経		石原崇宏	1978	商学		諫山達海	1967	商学	
稲田豊	1977	商学		井本健一	1972	理工		浦田憲一	1966	法学	
梅谷光太郎	1979	法学		大年健二	1968	商学		○江口宏嗣	1976	商学	
岡野雅昭	1982	教育		大之木雄次郎	1968	理工		○荻島清	1970	教育	
○尾上伸年	1970	商学		○岡本貫志	1982	理工		○金丸勝利	1989	教育	
○島岡武	1968	商学		○小川雅朗	1974	教育		○木下英資	1995	商学	
関根武雄	1965	法学		○勝村善博	1964	商学		○黒田幸裕	1977	文学	
武田雄三	1969	理工		○亀田孝志	1982	商学		○桑原純一	1984	社会学	
橘重孝	1972	法学			1984	理工		○古賀俊一	1982	理工	
田中純	1972	理工			1986	工研		○後藤一正	1965	教育	
	1974	工研		○長沼毅	1976	政経		新角正敏	1989	教育	
坪田慎一	1972	理工		○檜崎雅敏	1974	商学		田園直樹	1963	教育	
原田和人	1986	社会学		○昼田哲士	1976	理工		田中彰	1992	社会学	
前川進吉	1972	理工			1978	工研		田水宏	1970	法学	
○松倉悦郎	1968	文学		○吉岡広小路	1983	社会学		○村上学	1981	理工	
渡辺勝之	1968	法学		山口 (定員9名)				村元克明	1978	商学	
奈良 (定員6名)				○伊藤進吾	1968	教育		○安田明生	1988	教育	
足達保樹	1990	商学		○作間悦次	1978	商学		○山本智子	1968	商学	
○杉本光明	1996	法学		○高杉和典	1980	法学		○渡辺一	1976	法学	
中谷正人	1983	法学		○田端博文	1974	商学			1972	政経	
埜口藍子	1968	教育		○福谷正道	1980	社会学		佐賀 (定員5名)			
萩原壽夫	1970	理工		○藤井正隆	1986	理工		工藤倫子	1978	文学	
樋口豊博	1971	法学		○宮浦慎太郎	1969	商学		○神代剛	1994	教育	
和歌山 (定員7名)				○森川幸夫	1977	商学		○中野典正	1973	法学	
岩橋一博	1984	法学		徳島 (定員6名)				○山口哲吾	1995	理工	
楠林正至	1981	法学		栗飯原一平	1964	教育		○山浩	1977	政経	
○蔵野裕之	1990	理工		大西康生	1979	法学		長崎 (定員6名)			
小村哲也	1986	社会学		○黄田真和	1974	教育		○飯田満治	1971	法学	
白子欽也	1983	法学		○住吉久典	2002	文学		○岩本孝義	1976	商学	
東山泰清	1963	文学		泊健一	1988	社会学		○尾上重道	1972	法学	
山田丘	1978	文学		香川 (定員7名)				○草野秀	1975	教育	
鳥取 (定員5名)				出田康人	1973	商学		○小野江	1996	政経	
尾坂真人	1971	商学		○請川雄三	1962	政経		熊本 (定員6名)			
○楠明彦	1983	商学		香川芳文	1972	法学		岩下栄一	1969	法学	
○西尾公孝	1966	商学		○後藤伸雄	1966	法学			1971	政研	
○西村博文	1987	社会学		○佐藤哲也	1984	政経		○蔵原維範	1974	文学	
八塚仁秀	1978	教育		千切谷多一朗	1966	商学		○坂口頼邦	1977	商学	
島根 (定員5名)				間島賢治	1977	理工		○松本津紀雄	1966	法学	
上田恭己	1990	政経		愛媛 (定員9名)				○宮内秀一	1983	教育	
大島正也	1993	商学		岩村文雄	1973	理工		山ノ内	1973	法学	
昌子一郎	1980	商学		○植田稔	1979	政経		大分 (定員6名)			
樋山陽介	1971	理工		○大森豊	1980	社会学		工藤弘太郎	1963	政経	
松本修吉	1985	法学		○川井昇	1989	政経		○郡尚司	1983	社会学	
岡山 (定員9名)				桑原征一	1967	法学		○後藤哲憲	1976	商学	
青井一令	1976	理工		近藤正人	1982	法学		○篠田憲明	1971	政経	
河合善史	1986	法学		松本明子	1977	文学		○仲秀騎	1978	政経	
近藤紘一	1966	理工		三瀬泰隆	1973	社会学		○宮崎和雄	1981	理工	
	1968	工研		高知 (定員5名)				宮崎 (定員7名)			
古川武志	1969	教育		入江裕美子	1975	政経		池田文明	1977	教育	
○逸見良安	1974	教育		○嶋崎勝昭	1984	理工		○市島莊史郎	推薦		
	1975	専攻		○浜田育良	1970	教育		市園清貴	1978	法学	
水田和男	1970	法学		○原田秀一	1983	商学		伊地知和憲	1970	法学	
三宅邦和	1969	法学		○広田一	1992	社会学		川崎辰巳	1981	教育	
山根健	1968	教育						村社昭二	1982	法学	
○山本俊彦	1975	商学									

都内稲門会選出

森 川 護	1973 理工
鹿児島 (定員6名)	
磯 大 作	1976 政経
○ 尾 堂 友 紀	1974 理工
鴨志田 祐 美	1985 法学
辛 島 史 朗	1980 法学
○ 下 園 廣 一	1983 理工
米 盛 庄一郎	1981 理工
沖 縄 (定員5名)	
○ 竹 下 勇 夫	1974 法学
○ 比 嘉 盛 樹	1992 商学
又 吉 民 人	1970 商学
○ 町 田 宗 彦	1962 商学
○ 山 川 厚 子	1979 社会学

① 足立 (定員4名)

○ 稲 葉 秀 子	1982 文学
○ 谷 村 明 彦	1971 教育
○ 昼 間 直 樹	1981 商学
○ 森 下 康 彦	1992 社会学

① 荒川 (定員3名)

○ 大 澤 陽一郎	2003 社会学
○ 芝 江 貞 徳	1979 理工
志 村 博 司	1973 商学

① 江戸川 (定員4名)

○ 浅 野 実	1972 商学
○ 清 水 亮	1969 理工
○ 高 津 晴 彦	1993 社会学
	2002 アジア研
○ 玉 村 裕	1982 法学

① 葛飾 (定員3名)

○ 増 田 光 利	1990 商学
○ 南 浩 和	1993 法学
○ 矢 頭 範 之	1984 法学

① 江東 (定員5名)

宇佐美 衛	1986 政経
○ 寺 尾 紀 昭	1982 文学
○ 芳土戸 公 成	1979 法学
○ 正 岡 文 人	1981 社会学
森 田 寛	1976 法学

① 墨田 (定員3名)

○ 大 滝 真 理	1982 政経
○ 癸生川 賢 司	1973 商学
	1976 商研
○ 根 岸 秀 明	1987 商学
	1999 社会学研

① 台東 (定員3名)

○ 高 橋 成 行	1966 商学
○ 竹 花 元	2006 法学
○ 六 浦 雅 夫	1999 法学

① 中央 (定員3名)

白 坂 亜 紀	1991 文学
○ 中 村 哲 三	1966 法学
○ 林 原 亨	1979 理工
	1981 工研

② 板橋 (定員5名)

○ 恩 田 通 夫	1971 教育
菅 原 光 明	1970 社会学
○ 鷹 背 慎 吾	1962 商学
○ 林 田 重 剛	1965 商学
○ 藤 田 治	1969 理工

② 北 (定員4名)

○ 浅 井 碩 信	1966 政経
○ 大 塚 浩 二	1970 政経
田 中 榮 志	1962 理工
○ 百 武 秀 男	1968 商学

② 新宿 (定員10名)

石 川 啓 司	1972 文学
---------	---------

○ 入 野 活 思	1985 社会学
	1987 商学
久 保 合 介	1961 政経
○ 小 間 田 興 二	1975 政経
○ 齋 藤 義 文	1977 政経
○ 塩 崎 耀 久	1968 理工
原 敏 治	1971 商学
○ 松 岡 正 義	1969 商学
○ 峯 野 泰 助	1982 教育
宮 崎 康 史	1993 文学

② 千代田 (定員3名)

○ 小 林 勝 義	1968 商学
土 肥 恭 一	1962 商学
山 川 裕 美子	1993 教育

② 豊島 (定員5名)

○ 足 立 弥寿征	1966 商学
阿 部 伸一郎	1991 理工
○ 小野田 真 子	1978 教育
○ 加 藤 重 光	1972 教育
○ 高 島 民 雄	1969 理工
	1971 工研

② 中野 (定員6名)

○ 内 野 大三郎	1999 法学
○ 岡 本 健 一	1968 政経
○ 小 柴 雅 人	1966 商学
○ 高 田 宜 美	1962 教育
○ 武 田 洋	1967 商学
○ 降 旗 正 道	1965 商学

② 練馬 (定員8名)

○ 牛 山 彰 紀	1969 教育
○ 岡 本 龍 蔵	1962 理工
○ 小 島 忠 夫	1966 教育
○ 武 田 幸 雄	1969 政経
戸津川 隆 久	1964 政経
○ 松 本 誠	1966 商学
山 田 興太郎	1966 法学
山 本 高 士	推薦

② 文京 (定員5名)

内 田 佑 司	1967 理工
	1969 工研
○ 清 原 保	1973 理工
○ 谷 口 和 彦	1991 文学
○ 廣 野 正 治	2000 政経
○ 三 石 由起子	1981 文学

③ 大田 (定員5名)

○ 菊 池 哲	1970 政経
○ 小 泉 正 晃	1968 政経
○ 高 野 展 至	1964 政経
○ 東 田 龍 一	1970 理工
○ 村 田 泰八郎	1965 法学

③ 品川 (定員4名)

○ 勝 山 宏 則	1990 理工
神 野 吉 弘	1982 政経
	1985 商学
○ 松 井 博 之	1977 政経

○ 渡 辺 寿 士 1990 法学

③ 渋谷 (定員4名)

小 西 勝 1969 法学
○ 佐 藤 信 利 1977 文学
白 鳥 浩 一 1986 商学
宮 腰 衣 江 1972 文学

③ 杉並 (定員8名)

石 松 浩一郎 1982 教育
○ 大 友 和 男 1964 商学
○ 加 藤 健 1964 商学
○ 加 藤 尚 志 1977 理工
○ 柴 田 亜矢子 1991 教育
○ 萩 原 和 之 1969 政経
○ 山 下 早 苗 1978 理工
○ 若 菜 茂 1973 法学

③ 世田谷 (定員10名)

井 澤 貞 夫 1960 理工
○ 薄 井 好 雄 1972 商学
○ 岡 本 早 苗 1974 文学
○ 熊 谷 慶 紀 1963 政経
○ 島 田 實 1965 法学
露 木 茂 1963 政経
○ 寺 島 邦 夫 1963 政経
中 島 史 郎 1984 法学
林 馨 1970 理工
○ 山 田 昭 1975 政経

③ 港 (定員4名)

大 矢 泰 嗣 2002 社会学
2011 ファイナン
研
○ 川 崎 郁 子 1977 文学
木 村 和 生 1986 理工
1988 工研
平 塚 聡 1987 法学

③ 目黒 (定員4名)

○ 安 藤 孝 1971 商学
○ 井 村 正 陽 1966 商学
大 竹 一 子 1974 商学
中 上 美代子 1986 文学

④ 三多摩北部 あきる野(定員2名)

○ 本 田 弘 康 1964 理工
○ 松 岡 郁 夫 1968 理工

④ 三多摩北部 清瀬 (定員2名)

岡 澤 晃 一 1963 文学
堀 内 知 行 1965 理工

④ 三多摩北部 小平 (定員3名)

○ 大 島 二 典 1969 理工
○ 栗 原 政 博 1964 政経
○ 峯 岸 敏 雄 1969 政経

④ 三多摩北部 西東京 (定員4名)

○ 大久保 健 仁 1973 商学
○ 古 賀 良 郎 1964 法学
○ 小 嶋 弘 1966 商学
○ 高 橋 隆 門 1969 政経

④ 三多摩北部 羽村 (定員2名)

横 田 嘉 1968 文学

④ 三多摩北部 東久留米(定員3名)

○ 小山田 朋 樹 1975 教育
○ 高 橋 哲 男 1975 政経
○ 別 処 尚 志 1971 商学

④ 三多摩北部 東村山 (定員3名)

○ 大 内 一 男 1971 社会学
○ 滝 川 桜 子 1965 文学
○ 山 本 岩 男 1970 法学

④ 三多摩北部 東大和 (定員2名)

○ 上 田 正 秋 1973 商学
○ 中 西 真 人 1988 理工

④ 三多摩北部 福生 (定員2名)

○ 持 田 洗 1966 政経
森 田 宏 次 1964 商学

④ 三多摩北部 武蔵村山(定員2名)

○ 阿 部 真 1970 社会学
○ 荒 畑 好 佑 1976 教育

⑤ 三多摩中部 昭島 (定員2名)

○ 福 田 武 1960 法学
○ 山 中 皓 博 1968 理工

⑤ 三多摩中部 青梅 (定員2名)

○ 大 倉 十彌也 1968 教育
○ 山 崎 茂 1980 政経

⑤ 三多摩中部 国立 (定員3名)

○ 和 泉 喜 元 1968 法学
○ 伊 藤 憲 秋 1981 教育
三 浦 弘 幸 1968 理工

⑤ 三多摩中部 小金井 (定員3名)

○ 國 分 ひろみ 1969 文学
○ 篠 崎 潔 1968 法学
皆 川 保 則 1973 政経

⑤ 三多摩中部 国分寺 (定員3名)

○ 青 木 壯 司 1965 政経
○ 大 橋 忠 弘 1972 理工
○ 清 水 元 1963 法学

⑤ 三多摩中部 立川 (定員3名)

○ 小 林 章 子 1979 法学
○ 佐 竹 茂市郎 1976 社会学
森 山 善 弘 1989 社会学

⑤ 三多摩中部 三鷹 (定員3名)

○ 亀 谷 二 男 1966 法学
河 瀬 謙 一 1979 理工
○ 横 溝 彰 1964 理工

⑤ 三多摩中部 武蔵野 (定員4名)

○ 石 井 聡 1981 政経
○ 角 田 正 三 1963 政経
○ 片 岡 冬 里 1970 理工
1972 工研
○ 杉 原 鉄 夫 1966 理工

⑥ 三多摩南部 稲城 (定員2名)

○ 石 井 正 之 1968 理工
○ 山 田 弘 子 1964 文学

⑥ 三多摩南部 狛江 (定員2名)

○ 加 藤 真理子 1974 文学
○ 上 村 邦 雄 1973 法学

⑥ 三多摩南部 多摩 (定員3名)

○ 遠 藤 千 尋 2006 政経
堤 香 苗 1987 文学
長 張 紘 一 1967 商学

⑥ 三多摩南部 調布 (定員3名)

○ 石 井 宏 和 1967 政経
1970 商研
○ 小 林 勝 1968 法学
○ 堀 龍之介 1963 理工

⑥ 三多摩南部 八王子 (定員4名)

加 藤 叔 永 1986 商学
○ 城之内 宜 久 1975 社会学
露 木 肇 子 1979 法学
○ 安 富 由美子 1982 文学
1984 文研
1989 文研

⑥ 三多摩南部 日野 (定員3名)

玉 木 雅 治 1973 教育
○ 生 川 博 1966 政経
藤 村 重 雄 1968 理工

⑥ 三多摩南部 府中 (定員3名)

○ 鈴 木 正 明 1979 理工
○ 西 村 弘 美 1981 政経
○ 三 浦 康 正 1988 社会学

⑥ 三多摩南部 町田 (定員4名)

○ 梅 橋 敏 博 1972 商学
○ 白 石 旺 子 1967 文学
鈴 木 慧 1970 商学
○ 吉 田 昌 雄 1971 法学

年次稲門会選出

1968年次稲門会 (定員2名)

- 武内 勝 1968 政経
○ 原 忠彦 1968 商学

1970年次稲門会 (定員2名)

- 石井 達久 1970 社会学
井上 宏 1970 政経

1971年次稲門会 (定員2名)

- 小宮 扶美男 1971 教育
○ 野口 和久 1971 法学

1972年次稲門会 (定員2名)

- 朝倉 久男 1972 政経
○ 石川 正利 1973 理工

1973年次稲門会 (定員2名)

- 鈴木 光洋 1973 商学
○ 若江 正敏 1973 理工

1974年次稲門会 (定員2名)

- 大倉 裕幸 1974 政経
○ 尾形 守章 1974 政経

1975年次稲門会 (定員2名)

- 大西 徹也 1976 法学
○ 田嶋 潔 1975 政経

1976年次稲門会 (定員2名)

- 齊藤 弘樹 1976 政経
○ 土田 雄一 1976 政経

1977年次稲門会 (定員2名)

- 長門 至 1977 政経
○ 松村 隆夫 1977 教育

1978年次稲門会 (定員2名)

- 西村 修一 1978 文学
○ 渡辺 祐児 1978 商学

1979年次稲門会 (定員2名)

- 茂原 淳一 1979 文学
1981 政経
○ 鈴木 伸治 1979 商学

1980年次稲門会 (定員2名)

- 太田 章 1981 教育
○ 晝間 淳子 1980 社会学

1981年次稲門会 (定員2名)

- 伊藤 寿一 1981 政経
○ 鴨田 和恵 1981 商学
1983 商研

1982年次稲門会 (定員2名)

- 石井 弘美 1982 理工
○ 田中 智子 1982 法学

1983年次稲門会 (定員2名)

- 岩田 修 1984 理工
○ 望月 慎一郎 1983 社会学

1984年次稲門会 (定員2名)

- 橋詰 直子 1984 文学
○ 原 信治 1984 商学

1985年次稲門会 (定員2名)

- 朝田 賢治 1985 教育
○ 辻村 義弘 1985 理工

1986年次稲門会 (定員2名)

- 富永 秀和 1986 政経
○ 藤井 公博 1986 社会学

1987年次稲門会 (定員2名)

- 池田 友彦 1987 文学
山本 和宏 1987 法学

1988年次稲門会 (定員2名)

- 奥野 景介 1988 教育
○ 後藤 勝博 1988 教育

1989年次稲門会 (定員2名)

- 鈴木 隆幸 1989 商学
○ 田村 和博 1989 法学

1993年次稲門会 (定員2名)

- 佐藤 清彦 1993 社会学
○ 二見 大志 1993 法学

1994年次稲門会 (定員2名)

- 石井 昭彦 1994 文学
大塚 泰宏 1994 文学

1996年次稲門会 (定員2名)

- 今村 成就 1996 教育

1997年次稲門会 (定員2名)

- 林 大介 1997 人科
○ 藤原 寛 1997 法学

1998年次稲門会 (定員2名)

- 羅田 秀顕 1998 教育
前田 博哉 1998 文学

1999年次稲門会 (定員2名)

- 上野 佳輝 1999 法学
江夏 志門 2000 理工

2000年次稲門会 (定員2名)

- 鈴木 健司 2000 政経
野口 敬太 2000 政経

2001年次稲門会 (定員2名)

- 今泉 龍太郎 2001 政経
○ 矢倉 弘祐 2001 理工
2003 工研

2002年次稲門会 (定員2名)

- 大石 淳也 2002 理工
2004 工研

- 岡部 純奈 2002 文学

2003年次稲門会 (定員2名)

- 笹山 俊彦 2005 文学
○ 佐藤 進二 2003 政経

2004年次稲門会 (定員2名)

- 加藤 丈太郎 2004 教育
2006 アジア研

- 中西 元樹 2004 法学

2005年次稲門会 (定員2名)

- 大山 裕史 2005 文学
2007 文研

- 小島 浩之 2005 人科

2006年次稲門会 (定員2名)

- 高橋 俊行 2006 文学
矢崎 洋平 2006 文学

2007年次稲門会 (定員2名)

- 田邊 悟志 2007 法学
2011 法務研

- 皆川 麻衣子 2007 文学

2008年次稲門会 (定員2名)

- 島田 直樹 2008 政経
○ 田村 直大 2008 文学

2009年次稲門会 (定員2名)

- 阿内 秀人 2009 スポーツ
栗山 和基 2010 文学

2010年次稲門会 (定員2名)

- 林田 昭広 2010 文学
星 朋樹 2011 教育

職域選出

新井健太	1990 理工	株式会社明治稲門会	増田謙	1992 人科	清水建設稲門会
○ 稲葉恭治	1966 商学	税理士稲門会	松井肇	1986 法学	佐藤工業稲門会
岩本昌治	1984 理工	稲日会(日立本社稲門会)	松波道広	1972 理工	中小企業診断士稲門会
○ 上田友和	2002 文学	行政書士稲門会	○ 宮木宏尚	1966 理工	東レ稲門会
○ 植村公一	1988 文学	横河電機稲門会		1968 工研	
内田正明	1987 法学	東京電力稲門会	○ 三好敏也	1982 商学	キリンビール稲門会
○ 大貫正男	1972 社会学	司法書士稲門会	本松卓	1976 理工	三機工業稲門会
大橋修	1979 理工	情報産業経営者稲門会	柳下清隆	1993 法学	東急百貨店稲門会
大南弘巳	1976 社会学	社会保険労務士稲門会	矢澤哲男	1975 理工	YKK稲門会
岡孝夫	1975 理工	技術士稲門会	山口琢也	1982 理工	日稲会(日本電気)
	1977 工研		吉田正義	1984 理工	稲門弁理士クラブ
○ 小俣泰英	1963 商学	不動産稲門会		1986 工研	
○ 貝沼雅人	1984 理工	シチズン稲門会		2005 法研	
○ 勝島敏明	1963 商学	公認会計士稲門会			
金子栄司	1984 文学	内田洋行稲門会			
金田真男	1983 法学	大林組稲門会			
蒲生芳宏	1998 教育	コクヨ稲門会			
木野敏久	1992 商学	間組稲門会			
桑原常泰	1973 理工	東京急行電鉄稲門会			
	1975 工研				
齋藤宗宏	1987 社会学	高島屋稲門会			
坂本宏之	1992 政経	沖電気田圃会			
佐々木茂	1989 法学	戸田建設稲門会			
佐藤一志	1987 政経	東急不動産グループ稲門会			
渋谷朋夫	1980 商学	日本化薬稲門会			
白井淳	1991 商学	ソニー早大校友会			
関戸康友	1988 商学	パナソニック稲門会			
高橋祐道	1982 教育	富稲会(富士通)			
○ 高部洋一	1987 法学	東京ガス稲光会			
竹内正樹	1983 法学	常陽稲門会			
田島雄一郎	1974 法学	鹿島建設稲門会			
立花剛	2003 商学	ホテル稲門会			
谷合明	1964 法学	東芝稲門OB会			
田村半十郎	1981 商学	酒造稲門会			
中条宏志	1983 商学	北陸銀行稲門会			
富永靖弘	1984 商学	出版稲門会			
中内正希	1991 法学	三菱UFJ信託銀行稲門会			
○ 中江白志	1986 教育	食べもの屋稲門会			
中嶋博茂	1999 教育	JTB稲門会			
○ 永田泰之	1980 法学	一弁稲門会			
萩原健太郎	1997 商学	竹中工務店稲門会			
橋本法知	1977 教育	三菱電機首都圏地区稲			
○ 林和明	1980 社会学	旅行稲門会			
○ 平川秀徳	1995 理工	大稲会(大成建設)			
藤田謙	1994 政経	小田急電鉄			
○ 筆谷敏正	1986 文学	後楽園稲門会(東京ドームグ ループ)			
牧野治世子	1976 法学	不動産鑑定士稲門会			
牧之瀬孝	1990 商学	ちばぎん稲門会			
正木裕二	1981 商学	東芝グループ稲門会			

※旧字体・外字は都合で表示できないものがあります。

組織強化に必要と認められる者

浅川実	1964 政経	塩田大吾	1966 文学	○三輪光太郎	1977 理工
天野陽子	1998 政経	山健二	2008 ファイナンス研	井月幸明	1979 工研
荒井藤垣	1984 教育	山田賢二	1967 政経	望森行	1977 教育
安井池	1979 商学	山清水	1974 商学	森田健	1978 文学
井池生	1962 商学	朱白石	1984 政経	谷田沢	1965 教育
石生石	1978 文学	鈴木	1980 商学	山山山	1973 理工
石伊東	1965 政経	関白鈴	1983 政経	山山山	1970 文学
岩佐	1967 教育	関白鈴	1987 商学	山山山	2000 アジア研
宇内	1973 政経	関白鈴	1962 工業高校	山山山	1986 教育
江口	1978 教育	関白鈴	1968 教育	山山山	1966 政経
遠藤	1974 社学	関白鈴	1962 教育	山山山	1973 商学
大大	1965 法学	関白鈴	1962 政経	山山山	1965 法学
大大	1972 法学	関白鈴	1980 教育	山山山	2008 文学
大大	1990 法学	関白鈴	1968 理工	山山山	1986 政経
大大	1989 文学	関白鈴	1971 理工	山山山	1971 社学
大大	1985 商学	関白鈴	2004 商学	山山山	1970 社学
大大	1985 政経	関白鈴	2012 スポーツ研	山山山	1974 教育
大大	1972 文学	関白鈴	1995 社学	山山山	1985 社学
大大	2001 アジア研	関白鈴	1973 理工	山山山	1984 教育
大大	1984 商学	関白鈴	1968 商学	山山山	1980 法学
大大	1979 文学	関白鈴	1978 政経	山山山	1975 商学
大大	1968 商学	関白鈴	1971 政経	山山山	
大大	1989 政経	関白鈴	1968 教育	山山山	
大大	1993 商学	関白鈴	1966 商学	山山山	
大大	1994 教育	関白鈴	1981 教育	山山山	
大大	1977 商学	関白鈴	1969 政経	山山山	
大大	2006 公共研	関白鈴	1999 人科	山山山	
大大	1981 理工	関白鈴	1975 政経	山山山	
大大	1962 商学	関白鈴	1984 理工	山山山	
大大	1984 商学	関白鈴	1997 人科	山山山	
大大	1967 商学	関白鈴	1976 文学	山山山	
大大	1998 教育	関白鈴	1969 政経	山山山	
大大	2005 教研	関白鈴	1978 教育	山山山	
大大	1968 教育	関白鈴	1970 政経	山山山	
大大	1968 理工	関白鈴	1983 商学	山山山	
大大	1961 政経	関白鈴	1979 文学	山山山	
大大	1969 法学	関白鈴	1965 商学	山山山	
大大	1995 人科	関白鈴	1979 教育	山山山	
大大	1990 教育	関白鈴	1981 商学	山山山	
大大	1992 政研	関白鈴	1988 政経	山山山	
大大	1972 商学	関白鈴	1969 政経	山山山	
大大	1958 教育	関白鈴	1978 商学	山山山	
大大	1978 法学	関白鈴	1985 理工	山山山	
大大	教職	関白鈴	1979 商学	山山山	
大大	1962 文学	関白鈴	1972 法学	山山山	
大大	1972 文学	関白鈴	1965 政経	山山山	
大大	1968 商学	関白鈴	1991 政経	山山山	
大大	1966 法学	関白鈴	1964 商学	山山山	
大大	1975 商学	関白鈴	1973 社学	山山山	
大大	1963 商学	関白鈴	1983 文学	山山山	
大大	1962 商学	関白鈴	1990 教育	山山山	
大大	1982 政経	関白鈴	1990 商学	山山山	
大大	1967 商学	関白鈴	1973 政経	山山山	
大大	1971 政経	関白鈴	1964 文学	山山山	
大大	1996 社学	関白鈴	1982 教育	山山山	
大大	1964 商学	関白鈴	1975 政経	山山山	
大大	1966 商学	関白鈴	1972 社学	山山山	
大大	1964 政経	関白鈴	1990 法学	山山山	

学術院長等

総長指名

大石進一	1976 理工
	1978 工研
○ 棚沢能生	1978 法学
	1980 法研
○ 越川房子	1982 文学
	1988 文研
	1993 文研
嶋村和恵	1978 商学
	1981 商研
	1988 商研
須賀晃一	1992 教育
瀧澤武信	1974 理工
	1977 工研
谷川章雄	1978 教育
	1980 文研
	1987 文研
	教職
友添秀則	1983 法学
西原博史	1985 法研
	1992 法研
ピニングトン エイ ドリアン ジェイムズ	
○ 松本直樹	1986 文学
	1989 文研
	1994 文研
山西廣司	1979 政経
	1981 教育
	1982 専攻
吉田茂	1977 教育
	1978 専攻
	1994 教研

新井智	教職
磯部彰	1996 政経
伊藤達	1986 教育
井上文人	1986 社会学
○ 梅原竜司	1988 文学
	1987 社会学
○ 大谷恭子	1992 政経
	1986 文学
○ 大奥村佳郎	1979 法学
	1991 社会学
○ 小金子太郎	1979 理工
	1981 文学
	1995 理工
北野寧彦	教職
○ 久保田学	1985 教育
	教職
○ 斉藤鉄生	1979 政経
	1983 教育
○ 佐々木裕康	1983 教育
	1986 専攻
	1994 社会学
○ 鈴木圭司	1988 商学
○ 鈴木宏義	1988 教育
○ 関口八州男	1988 法学
	1985 教育
○ 高木圭三	1980 社会学
	1979 教育
○ 多田智彦	1989 文学
	1983 理工
	1985 工研
	1987 社会学
	1984 法学
○ 外村均	1981 政経
	1991 法学
○ 中西元誠	教職
	1978 教育
○ 林谷川幸樹	1988 社会学
	1989 商学
○ 廣瀬健介	1989 文学
	1988 法学
○ 福井知子	1993 教育
	1987 商学
○ 三村重裕	1985 文学
	1980 法学
○ 毛利慎二	1988 文学
	1986 教育
○ 本山賢一郎	1987 社会学
横山勝常	

[illegible]

西	田	隆	郎	松	村	恒	夫	脇	田	直	枝
西	銘	生	治	松	本	光	弘	渡	邊	邦	広
西	村	久	弘	丸	山	秀	一	渡	辺	登	夫
新	脇	満	夫	丸	山	房	郎	渡	辺	み	ど
沼	田	安	夫	三	浦	佳	延	亘	理	鐵	哉
根	本	陽	弘	三	木	勝	美	割	石	總	郎
野	口	周	一郎	水	間	佑	郎				
能	登	八	郎	三	谷	英	光				
信	井	文	夫	三	谷	國	昭				
野	村	公	平	三	井	道	昭				
野	方	尊	敬	三	崎	章	義				
羽	川	將	之	宮	澤	一	郎				
橋	本	清	暉	宮	下	孝	一				
橋	川	榮	一	宮	輪	晃	平				
長	部		泰	三	田	洋	一				
服	野	志	誠	牟	藤	陽	弘				
濱	田	津	子	武	藤	正	哲				
濱	野	重	男	村	上	紳	夫				
林	田	貞	夫	村	瀬	義	紀				
林	東	俊	保	村	山	洋	介				
原	高	圭	郎	村	山	和	彦				
原	野	種	久	村	山	壽	一				
坂	比	能	亨	室	岡	創	郎				
日	野	久	道	本	木	常	三				
日	井	基	太	元	田	和	郎				
平	松		秀	元	田	邦	明				
平	山	和	弘	森	木	義	一				
平	井	正	衛	八	生	治	勇				
福	島	忠	己	柳	寺	政	永				
福	岡	清	徑	藥	澤	康	夫				
福	岡	敏	雄	矢	嶋	西	傳				
藤	田	猛	三	矢	江	教	一				
藤	原	允	高	安	田	國	文				
藤	原	耕	彦	谷	谷	成	浩				
古	原	輝	夫	山	賀	憲	雄				
保	場	秧	和	山	口	善	一				
本	多	聖	夫	山	下	喜	理				
前	坂	靖	助	山	城	英	久				
前	嶋	修	宏	山	代	正	助				
前	田		治	山	田	和	彦				
前	田		弘	山	田	晃	登				
増	井	章	身	山	田		將				
松	井	寿	定	山	岡		則				
松	浦	良	勤	山	野		平				
松	崎	孝	夫	吉	松		徹				
松	田	洋	一	吉	松		實				
			治	吉			造				
			義	吉			翁				
			二	吉			助				
			博				春				

仁議員会懇親会 テーブル配置図

2015.9.26 代議員会
於 大隈ガーデンハウス2階
18時15分～19時15分(予定)

※乾杯の発声まで飲食はお待ちください。 ご挨拶中はお静かに願います。
※大学地域コーディネーターの方は、ご自身の担当地域のテーブルへお越しください。

テーブル名	テーブル区分	テーブル交流役員 (予定)	テーブル名	テーブル区分	テーブル交流役員 (予定)
① (A～C)	職域、年次、組織強化	鈴庄一喜 (大学常任理事・校友会常任幹事) 星德行 (大学監事)	⑤ (A～E)	東京都23区、 東京三多摩	大野高裕 (大学理事), 恩蔵直人 (大学理事) 岡本宏一 (校友会常任幹事)
②	北海道、東北、北陸、甲信越	島田陽一 (大学常任理事), 村上公一 (大学理事)	⑥ (A～C)	神奈川県	橋本周司 (大学常任理事), 石山敦士 (大学理事) 福田光洋 (校友会常任幹事)
③	茨城、栃木、群馬、東海	畑恵子 (大学理事), 佐藤正志 (大学理事)	⑦	近畿、中国、四国、九州、沖縄	花尾能成 (大学理事) 野崎敬二 (校友会常任幹事)
④ (A～D)	千葉、埼玉	守田芳秋 (大学常任理事), 村岡功 (大学理事) 大塚勇 (校友会常任幹事)			

大隈庭園側

※地方学生の会(学生稲門会)を招待しています。ご交流ください。

大隈講堂側

※階段を上った
2階が会場です

